

# 滋賀の国保

VOL.255

2026

5



## 特集

滋賀県は健康寿命も日本一へ  
令和7年度健康寿命延伸プロジェクト知事表彰①

## 通常総会

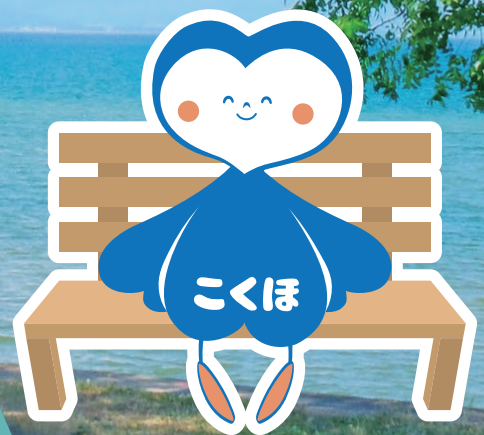
- 国保連合会通常総会  
令和8年度滋賀県国民健康保険  
団体連合会事業計画・予算

## 表彰

- 滋賀県国民健康保険  
団体連合会理事長表彰

## 連載企画

- 生活習慣病のしおり
- こくほ食堂



# 滋賀の国保

表題／橋川涉 理事長(草津市長) 筆

2026年5月号 No.255

## CONTENTS

32	31	30	26	24	20	17	13	11	01	
行事予定・編集後記	こくほ食堂	生活習慣病のしおり	DATA BOX	国保連合会事務分掌・組織図	人事異動	令和8年度県予算 国民健康保険、後期高齢者医療制度、 医療福祉・介護保険、障害福祉課主要事業	令和7年度健康寿命延伸プロジェクト知事表彰①	「特集」滋賀県は健康寿命も日本一へ	滋賀県国民健康保険団体連合会理事長表彰	国保連合会通常総会

# 滋賀県国民健康保険団体連合会通常総会

令和8年度滋賀県国民健康保険団体連合会事業計画・予算

## 国保連合会通常総会



橋川渉理事長

### 令和8年度事業計画、歳入歳出予算等について可決・承認される

2月24日、ピアザ淡海滋賀県立県民交流センターにて、滋賀県国民健康保険団体連合会通常総会を開催しました。開会にあたり、橋川渉理事長（草津市長）より挨拶を行いました。

続いて橋川理事長を議長に選出し、今城克啓高島市長と堀江和博日野町長を議事録署名者に指名、議事に入りました。

議事では、令和8年度事業計画および歳入歳出予算についてなど24議案の審議が慎重に行われ、全議案が原案通り可決・決定されました。また、職員給与規則の一部改正、第5期中期経営計画案等の報告がありました。



### I 基本方針

国民健康保険は、制度創設以来、国民皆保険制度の中核を担い、地域医療の確保や地域住民の健康の維持増進に貢献してきました。

しかしながら、被用者保険に比べ被保険者の年齢構成が高いことから医療費水準は高く、所得に占める保険料負担が重い等といった構造的な問題に加え、人口減少や被用者保険の適用拡大などにより被保険者数は毎年減少し、依然として厳しい財政運営が続いております。

こうした状況を踏まえ、国は令和7年6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2025」において、持続可能な社会保障制度を構築するための改革を継続することとし、国民健康保険については都道府県保険料水準の統一に加え、保険者機能や都道府県のガバナンスの強化を進めるための財政支援の在り方について検討を行うこととされています。

滋賀県においては、持続可能な国民健康保険の運営を基本理念とした第3期滋賀県国民健康保険運営方針に基づき、市町の安定的な財政運営と国民健康保険事業の広域的および効率的な運営の推進を目的として取り組まれており、保険料水準の統一の目標年度を原則、令和9年度とされています。

国保連合会は、これまで診療報酬や介

護報酬等の適正な審査支払および保険者事務の共同事業の実施による効率化や市町の保健事業の支援並びに医療費適正化等、その他行政機関からの委託事業についても、積極的に取り組んでまいりました。

また、令和4年12月に成立した改正予防接種法において、市町村が国保連合会に対して、新たに予防接種関連事務を委託することができるとされており、今後予防接種事務のデジタル化後における業務の受託について、準備が進められているところです。

こうした時期にあつて、本会としては、次の基本方針に基づき、保険者および広域連合等の信頼と負託に応えられるよう努めてまいります。

一 大きく変化する医療・介護・障害者総合支援各制度を的確に把握し、適切な対応が図れるように努め、「審査支払業務の専門的機関」としての役割に加えて、「地方自治体が行う医療・保健・介護・福祉業務を専門的、総合的に行う機関」として、保険者の皆様等から認めていただけるよう努力いたします。

二 保険者のきわめて厳しい財政事情を十分に理解し、保険者共同体としての責務を認識のうえ、業務の効率的・効果的執行に心がけるとともに、保険者の

負担軽減を図り「最小の経費で最大の効果」が得られるよう、中期経営計画（令和8年度～令和10年度）の基本理念に基づき、具体的方策を定め、その目標達成に向け、取り組みます。

さらには、次の重点目標を定め、各種事業を推進いたします。

## Ⅱ 重点目標

1. 第5期中期経営計画（令和8年度～令和10年度）の推進
2. 国保制度の改善強化と財政安定化対策の推進
3. 診療報酬の適正かつ迅速な審査支払と審査の充実
4. 保険者共同事業および後期高齢者医療広域連合からの受託業務の充実
5. 保険者等が行う保健事業に対するヘルスサポート事業の充実
6. 医療・介護DXに関する業務の推進
7. 介護保険給付費の適正な審査支払および適正化事業の支援と障害者総合支援給付等の適正な審査支払
8. 個人情報保護および情報セキュリティ対策の強化

## Ⅲ 事業実施事項

### 1 本会の運営に関する事項

- (1) 総会・理事会の開催
 

本会の事業計画・予算および事業報告・決算について、総会、理事会、監事会、会計監査予備調査、国保主管課長会議等を開催します。
- (2) 本会経理の透明化
 

複式会計による会計処理や監査法人による外部監査、監査室による内部監査の強化により、会務の一層の適正化・透明化を図ります。
- (3) 第5期中期経営計画（令和8年度～令和10年度）の推進
 

計画の「基本理念」に基づき、職員が志をもって一丸となり、本会のあるべき姿を目指して事業に取り組みます。

また、「中期経営計画推進会議」を開催し、計画の進捗管理・評価を行います。
- (4) 個人情報の保護および情報セキュリティ対策の強化
 

大切な情報資産を安全に運用管理するため、組織全体で情報セキュリティ対策の強化（情報セキュリティマネジメントシステム（ISO27001））に取り組み、個人情報を含む情報資産の適切な管理に努めます。

### 2 国民健康保険制度の改善強化と財政安定化対策の推進に関する事項

- (1) 国民健康保険制度への対応
  - ① 県に設置される滋賀県国民健康保険市町連携会議等に参画し、保険者および関係機関との連携を密にします。
  - ② 第3期「滋賀県国民健康保険運営方針」の基本理念が実現されるよう、運営方針に明記されている本会の役割（県や市町事務の共同事業の実施による効率化や研修の実施等）の充実強化を図ります。
  - ③ 市町からの共同委託により運用する国保情報集約システムを活用して、「被保険者資格情報の集約管理業務」「高額療養費の多数該当の判定に係る業務」「世帯継続等市町間における情報連携業務」「国保総合システムへの情報連携業務」「市町国保加入情報を医療保険者等向け中間サーバ等に連携する業務」を適切に行うことにより、安定した制度運営に努めます。
  - ④ 標準保険料率算定のため、国保事業費納付金等算定標準システムを活用し、県からの受託により、市町基礎データの集約業務および納付金算定に係る計算事務を行います。
  - ⑤ 県および各市町の医療費適正化など保険者努力支援制度の指標に対する保険者の取り組みを引き続き支援します。具体的には、保険者共通、国保固有および都道府県分の各指標の達成に資するよう、研究会や共同事業および個別支援を実施します。また、KDBシステム等を活用し、医療費適正化計画やデータヘルス計画の実績管理に関する資料を作成します。
  - ⑥ 特定技能外国人の国民健康保険への加入促進を図ることを目的とした出入国在留管理庁から提供される特定技能外国人の身分事項等の情報、また、特定活動の在留資格を持つ外国人で、国民健康保険に加入できない在留資格へ変更された者にかかる情報について、国民健康保険中央会と市町間の經由事務を行います。
  - ⑦ 国民健康保険の資格管理の適正化（被用者保険における資格喪失後受診で診療月から3ヶ月経過後も新資格が判明しない者）を図ることを目的に、オンライン資格確認等システムから抽出される加入勧奨の活用に関する情報について国保中央会と市町間の經由事務を行います。
- (2) 国保制度改善強化全国大会への参加
 

国保財政の安定と制度改善を図るため、関係団体と協調して、国保制度の基盤強化・給付と負担の公平化、国保事業に対する助成の拡充・強化

等について、国保制度改善強化全国大会に参加するなど要請活動を行い、その実現に努めます。

- (3) **国保事業充実強化推進に関する取り組み**  
 国保財政の健全な運営を確保するため、国保事業運営の柱である次の事業に取り組みます。
- ① 収納率向上対策  
 収納率向上のための研修会を開催するとともに、月間を設定し、国保加入者の納付意識の向上を目的とした啓発を行います。
  - ② 医療費適正化対策  
 ①レプト点検事務共同事業、第三者行為求償事務共同事業および後発医薬品の使用促進等、医療費適正化対策に努めます。
  - ③ 保健事業の推進  
 保険者協議会や関係機関と連携し、保険者が行う保健事業を支援します。また、月間を設定し、被保険者の健康意識の向上を目的とした啓発を行います。

3

**国保総合システムに関する事項**

保険者ニーズを的確に把握するとともに、保険者のシステムとして有効的に活用されるよう、国保総合システムおよび国保情報集約システムに実装される各種機能を活用し、保険者事務の効率化に努めます。

なお、国保総合システムについては、令

和3年3月31日に定められた「審査支払機能に関する改革工程表」に基づいて、システムのクラウド化への移行および受付領域の支払基金との共同利用を内容とする開発が終了し、令和6年度からはクラウド化したシステムの最適化が進められています。

また、審査領域については、厚生労働省に設置された「審査支払機能の在り方に関する検討会」において、令和7年9月12日付、審査支払システムの共同開発の基本方針が取りまとめられました。

これにより、支払基金と国保中央会・国保連合会は、システムのモダン化を実施するとともに、将来的にA-の活用などの業務機能を共同開発・共同利用することを目指し取り組みを進めることとなっています。

4

**国民健康保険および後期高齢者医療診療報酬等の審査支払に関する事項**

複雑・高度化する医療内容に的確に対応するため、審査事務共助職員の資質の向上等を図ることにより、審査委員がより高度な審査に専念できるよう努めます。また、「審査支払機能に関する改革工程表」に基づき、引き続き審査基準の差異の解消やコンピュータチェックの統一等に向けた取り組みを全国の国保連合会とともに推進します。

(1) **審査委員会の開催**

審査の充実を図るため、より効率的な審査委員会運営に努めます。

(2) **審査委員会の充実**

医科（内科・外科）部会および歯科部会に常務処理審査委員を配置します。

- (3) **審査専門部会の開催**  
 審査専門部会を毎月1回開催し、高点数レプトの適正な審査に努めます。
- (4) **超高額レプトの審査**  
 国で定められた超高額レプト（医科38万点（特定機能病院35万点、心臓疾患は70万点）以上および歯科20万点以上）の審査については、国保中央会に設置された特別審査委員会に委託します。

(5) **再審査部会の開催**

再審査部会を毎月1回開催し、保険医療機関等からの再審査申立に適正に対応します。

(6) **審査委員の研修**

① 近年の医学・医療に即したテーマを中心に学術講演会（年2回）を開催し、委員の資質の向上を図り、適正な審査に努めます。

② 審査上のワンポイントレッスンを開催し、審査委員相互の連携および審査の充実強化に努めます。

③ 厚生労働省開催の社会保険指導者講習会に、医科・歯科それぞれの代表委員を派遣します。

④ 国保中央会・国保近畿地方協議会の主催する審査委員会会長会議、歯科部会長会議、常務処理審査委員連絡会議および審査委員連絡協議会にそれぞれ該当委員を派遣します。

(7) **審査結果の不合理な差異解消に向けた審査委員会との連携**  
 「審査支払機能に関する改革工程表」に示された都道府県の審査基準の重複や整合性の整理を行うため、地区別審査委員会会長会議において情報提供を行うとともに、全国審査委員会会長連絡協議会での協議・承認について迅速に対応できるように、審査委員会との連携強化に努めます。

(8) **コンピュータチェックの充実および統一に向けた取り組み**

ICTを最大限活用したコンピュータチェックを効率的・効果的に行うため、チェック項目の点検と拡充に努めるとともに、審査基準の差異解消に向けた取り組み強化として、審査基準の統一化と併せて、全国の国保連合会等とのコンピュータチェックの共通設定や可視化レポートの公表を行い、より一層の審査の適正化と保険者再審査の減少に努めます。

(9) **審査事務共助職員の資質の向上**

職員の資質の向上を図るため、職員研修の内容の充実を図るとともに、国保中央会が主催する「審査事務共助知識力確認試験」を受験します。

(10) **関係団体との連携**

① 保険医療機関等の指導監督部署と審査支払機関とが連携を強化し、情報の共有化を図るための「滋賀県診療報酬適正化連絡協議会」へ

参加します。  
 ② 審査支払業務の充実および審査基準の統一を図るため、適宜支払基金と情報交換を行います。

**(11) 関連する診療報酬等の審査支払**

- ① 公費負担医療費の審査支払
- ② 福祉医療費の審査支払
- ③ 各制度に係る現物給付分の高額療養費の支払
- ④ 他都道府県分診療報酬等の全国決済制度による審査支払

**(12) 療養費の審査支払等**

① 柔道整復施術療養費の審査支払については、滋賀県柔道整復療養費審査委員会を開催し適正な審査に努めます。また、過去の申請内容の傾向を分析し、不適正な申請が散見される施術所に対し、重点的審査等（文書注意、面接確認含む）を行います。

② 滋賀県国民健康保険等療養費審査委員会を開催し、はり師、きゅう師およびあん摩マッサージ指圧師の施術に係る療養費（以下、「あはき療養費等」という。）の適正な審査支払を行います。また、その他療養費（治療用装具等）の審査を行います。

③ 柔道整復施術療養費、あはき療養費等の適正化のため、患者調査および調査後の効果測定に必要な情報を保険者に提供し、保険者支援を図ります。

**(13) 出産育児一時金等の直接支払**

保険者から委託を受けた出産育児一時金等の保険医療機関等への直接支払に係る事務を実施します。

時金等の保険医療機関等への直接支払に係る事務を実施します。

**(14) 原審査時およびレセプト点検時の資格確認について**

① 原審査時の資格確認  
 オンライン資格確認等システムにより、一定条件を満たす電子レセプトの資格確認が行われ、資格誤りのある電子レセプトは、正しい保険者へレセプト振替分割処理が行われます。その他のレセプトについては、資格確認結果に基づき事項修正を行うとともに、取得別受診、喪失後受診等について、資格情報と照合のうえ、資格誤りがあるものについては保険医療機関等へ連絡後、返戻処理を行います。

② レセプト点検時の資格確認  
 原審査時において処理ができなかった資格エラー分の確認作業を行います。資格誤りであることが確認できたものは、オンライン資格確認等システムを用いてレセプト振替等、または、保険医療機関等へ確認のうえ、返戻処理を行います。

**(15) 被保険者資格喪失者に係る保険者間調整の実施**

保険者間調整は（被保険者資格喪失後の受診により発生する返還金の療養費等の代理受領方式）により実施しており、関係団体との諸調整や療養費支給申請書等の授受、療養費の支払いに関する事務等を本会が行うことによ

て、被保険者や保険者事務の負担軽減に努めます。

**(16) 福祉医療費の審査支払等**

福祉医療費の請求支払（柔道整復施術療養費は被用者保険分を含む）を行うとともに、支払基金から提供される被用者保険分のレセプトデータを基に資格確認にかかる帳票の作成、福祉月報の作成等の共同処理を行い、滋賀県および市町における事務の省力化に努めます。

**5**

**保険者共同事業および後期高齢者医療事務代行業務等に関する事項**

**(1) 保険者（国保・福祉医療費）事務共同電算処理業務に関する事項**

国保総合システムに実装される機能を活用し、保険者事務の効率化、省力化および保健事業充実のための資料作成に努めます。

- ① 保険者・被保険者・福祉医療受給者の諸情報の登録
- ② レセプトの資格確認および給付点検
- ③ 資格確認書の台紙および医療費通知書、後発医薬品利用差額通知の作成
- ④ 高額療養費（外来年間合算処理含む）および高額介護合算療養費の算定処理
- ⑤ 国保事業状況報告書（事業年報（月報）・福祉医療費助成事業状況報告書（福祉月報）・各種補助金資料作成処理等）および諸統計の作成
- ⑥ 前各号のほか、随時各保険者の申し出を受け、蓄積した諸情報を基に諸

帳票を作成

⑦ 国保共通外字の管理および新規外字  
 同定作業

⑧ レセプト等の保存管理

⑨ データ集配信システムを活用した全国決済等、業務運用の効率化

⑩ 保険者事務共同電算処理業務運営委員会の開催

⑪ 特別調整交付金（結核・精神）申請に係る市町事務支援

**(2) 国保に関する諸統計の作成に関する事項**

共同電算処理業務による基礎データの整備を図るとともに、健康づくり等に活用するための情報提供を行います。

また、医療費統計・分析システム（淡海ヒューマンネット）により、疾病構造や地域特性を把握するための資料作成、予算編成期の医療費推計および毎月の医療費の動向等のタイムリーな情報を提供します。

**(3) 保険者レセプト点検事務共同事業に関する事項**

① 効率的・効果的なレセプト点検を実施するため、レセプト点検支援システム等を活用し、コンピュータチェック項目の拡充と効率的な点検に努めます。

② 研修会の実施や保険者訪問等により、保険者との連携に努めます。

③ レセプト点検事務共同事業の受託に向けて、レセプト点検事務委託説明会を開催します。

④ 一部点検を委託している業者との相互

の情報共有と研鑽により、より質の高い、効果的なレポート点検に努めます。

**(4) 第三者行為（交通事故等）損害賠償求償事務共同事業に関すること**

① 保険者が国民健康保険法第64条の規定により代位取得している損害賠償金の徴収・収納事務を保険者から委託をうけて共同事業として実施します。また、保険者事務の軽減と速やかな求償案件の発見を図るため、本会において被保険者への治療事由調査を行います。

② 求償事務担当者研修会の開催や厚生労働省の求償アドバイザーの活用、さらには保険者巡回訪問を行うなど、保険者との連携に努め、求償事務の充実強化を図ります。

③ 加害者直接求償については、個別の案件ごとに保険者と本会で事前調整のうえ実施し、速やかな損害賠償金の収納に努めます。

④ 介護保険者と連携し、介護保険に係る第三者行為求償事務の充実を図ります。

**(5) 後発医薬品（シエネリック医薬品）の使用促進に関すること**

後発医薬品（シエネリック医薬品）利用差額通知を年2〜4回発行するとともに、発行後の効果分析（後発医薬品への切替の状況、使用率の推移、軽減効果額の状況など）を行います。また、後発医薬品の使用促進にかかる物品等の斡旋を行います。

**(6) 国保料（税）収納率向上に関すること**

① 保険料（税）納付強調月間（11月1日〜12月31日）および保険料（税）完納月間（3月1日〜5月31日）を設定し、啓発のためのポスターの作成やマスメディアの活用等を通じて、国保加入者の納付に対する意識の向上に取り組みます。

② 滞納整理を中心とした徴収アドバイザー派遣事業や個別相談会を実施します。

③ 滞納世帯の収納につなげるため、滞納世帯配布用啓発チラシを作成します。

④ 国保加入届の遅延防止対策として、啓発用チラシ（事業所向け・退職者本人向け）を作成します。

**(7) 後期高齢者医療事務代行業務に関すること**

後期高齢者医療広域連合が行う事務処理の軽減および効率化を図るために、後期高齢者医療広域連合電算処理システムの運用管理（機械操作）をはじめ下記の事務代行業務を行います。

- ① システム運用管理
  - ・ 各種情報の更新処理（日次処理・月次処理・年次処理）
- ② 資格管理業務
  - ・ 被保険者管理業務
  - ・ 新規外字の同定作業
  - ・ 資格確認書および資格情報通知書の発行処理業務
- ③ 保険料関係業務

- ・ 保険料賦課シミュレーション作業
- ・ 保険料賦課台帳の作成

④ 給付関係業務

- ・ レセプト画像データ処理および管理
- ・ レセプト点検業務（資格確認業務、給付確認業務）

- ・ 療養費（差額支給含む）支給処理業務
- ・ 療養費（入院時食事差額除く）入力業務

- ・ 保険給付費支給申請書の確認等業務（高額療養費（外来年間合算含む）、高額介護合算療養費、葬祭費）

- ・ 高額療養費支給処理（外来年間合算支給処理含む）および高額介護合算療養費の支給処理業務

- ・ 葬祭費支給処理に関する業務
- ・ 負担割合（負担区分）相違受診返還金請求に係る業務

- ・ 資格喪失後受診返還金請求に係る業務
- ・ 第三者行為求償事務

- ・ 後発医薬品（シエネリック医薬品）利用差額通知（令和7年度）効果測定
- ・ 医療費のお知らせ発行業務

⑤ 統計関係資料の作成

- ・ 事業状況報告書等の作成
- ・ 医療費分析（あはき療養費等含む）の作成

⑥ 保健事業

- ・ 重複・頻回受診者等訪問指導事業支援業務（1次抽出・2次抽出・訪問・評価）
- ・ 健診受診後訪問指導事業支援業務（1次抽出・2次抽出・訪問・評価）

**(8) 医療DXに関する業務の推進**

政府が進める医療DXにおいて、予防接種事務のデジタル化に伴う標準システム（予防接種等関連システム）の円滑な運用開始を見据え、市町との支払事務の手続き等事務処理体制の整備を図ります。

**(9) 行政機関からの要請における対応について**

本会設立趣旨に則り、行政機関からの要請等に基づき、滋賀県および市町が行う医療・保健等に関する事業を支えるため、可能な限り支援・協力を行います。

**(10) 流行初期医療確保措置に係る事務について**

厚生労働大臣による新型インフルエンザ等感染症等に係る発生等の公表がなされた場合、流行初期医療確保措置に係る事務として、保険者等への請求業務と対象医療機関への費用の支払業務を行います。

**(11) 災害時における既往歴等の提供について**

災害援助法の適用による国保中央会からの事務連絡に基づき、国保連合会が保有する国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入する被保険者等の罹患情報等に係る提供体制を確保します。

6

保健事業の推進に関する事項

(1) 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業の実施

保険者等が一体的に事業を行うことにより、年齢で途切れることのない連続性のある保健事業の展開を図ることを目指し、本会に設置の有識者等からなる「保健事業支援・評価委員会」において、保険者等がPDCAサイクルに沿った効率的・効果的な保健事業を展開できるよう支援します。

- 特に、令和8年度は、県・市町データヘルス計画の中間評価(見直し)の年となることから、中間評価に必要なデータ提供や保健事業支援・評価委員会の開催等、きめ細かな支援を行います。
- ① KDBシステム等を活用した保険者等へのデータ提供
  - ② 個別保健事業実施への助言
  - ③ 評価基準等を活用した保健事業の評価への助言
  - ④ 保険者等職員に対する研修
  - ⑤ 保険者に寄り添った支援を展開するため、現地に向いて個別サポート事業(国保保健事業および健康づくり等ヒアリングと併せて実施)を実施します。

(2) 健康日本21の推進と支援

健康増進法に基づき、健康増進事業実施者の一員として、本会が果たすべ

き住民の健康増進のための事業を積極的に推進します。

(3) 重複・頻回受診者等訪問指導事業の実施

市町・県と共同して重複・頻回受診者、重複服薬者・多剤投与者に対して訪問指導を行うことにより、訪問対象者の健康保持と適正な受診による医療費の適正化に努めます。また、重複服薬者・多剤投与者に対しては、滋賀県薬剤師会と連携し薬剤師の同行訪問による服薬指導や残薬整理、希望する市町に対し評価後訪問を行います。

(4) 保健事業(健康づくり)の推進に関する情報提供

- ① 保険者が行う保健事業を推進するにあたり必要となる資料の作成および医療情報の提供を行います。
- ② 「国民健康保険事業状況・指標(速報版)」統計でわかる滋賀の国保の状況 など諸統計を作成します。
- ③ 第3期データヘルス計画の評価のための資料(被保険者・医療費等・疾病分類別医療費等・生活習慣病等の状況等)を作成します。また、医療費等の分析にあたっては、大学等研究機関との連携を進めます。

(5) 地域住民の健康保持増進および啓発

- ① 健康増進強調月間(9月1日〜11月30日)を定め、マスメディア、ポスター等を活用し被保険者が自らの健康保持増進への意欲を高めるための啓発を行います。

- ② 市町(保険者)等における健康まつり、健康教室などの催しに参加するとともに、健康啓発教育用機材の貸し出しを行います。

(6) 滋賀県市町保健師協議会、滋賀県在宅保健師の会「湖都の会」の運営および活動に対する支援

滋賀県市町保健師協議会、滋賀県在宅保健師の会「湖都の会」の組織、運営と活動を支援するため事務局を担うとともに、保健師間の情報共有やさらなるキャリアの形成を図り、それぞれの市町の健康増進施策の推進を支援します。

(7) 糖尿病性腎症重症化予防への支援

市町が効率的・効果的に事業に取り組むことができるよう、県との役割分担を図りつつ、国保中央会が作成した研修プログラム等を活用した研修会を開催するとともに、希望する市町については、対象者の抽出支援を行います。

(8) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施への支援

- ① 「高齢者の特性を踏まえた保健事業力イドライン」に基づき、後期高齢者医療広域連合および県と連携してセミナーの開催など、市町への支援を行います。

(9) 広域連合からの委託を受け、市町の

要望に応じて、KDBシステム等を活用し、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」に必要なデータや分析資料を提供します。

(9) 国保保険者が行う保健事業の支援

- ① 国保保険者が保健事業を実施するために必要となるデータ分析(健康課題の把握など)、また事業評価に資するため、KDBシステム等の操作支援や資料作成支援を行い、国保保険者の保健事業を支援します。
- ② 第3期データヘルス計画に係る保健事業について、県と連携し市町への個別支援を行います。
- ③ 国保世代からのフレイル予防事業など、県との共同事業について、データ分析や研修会を開催します。
- ④ その他、国保保険者が行う保健事業について、必要に応じて支援を行います。

7

特定健診・特定保健指導に関する事項

(1) データの管理・保存および費用決済等に係る業務に関する事項

- ① 特定健診・特定保健指導等費用の支払およびデータ管理業務を行います。
- ② 特定健康診査受診券の作成など保険者等の事務の軽減と効率化を図るための共同事業を実施します。
- ③ 国への特定健診データの送信業務(法定報告)を行います。

(2) 保険者への支援

- ① KDBシステム等および特定健診等データ管理システムを活用し、受診率向上のためのデータ提供や特定健

診等の実施内容・結果の分析・評価を行います。

② 特定健診・特定保健指導担当者説明会を開催します。

③ 生活習慣病予防や早期発見のため、特定健診および特定保健指導の重要性について、さまざま機会をこらえた啓発を行います。

④ 特定健診未受診者対策事業（県事業）にかかると受診勧奨資材の作成、データ提供および評価を行います。

⑤ 滋賀県医師会と代表保険者による市町保険者の集合契約について調整を行います。

8

調査および研究に関する事項

従前、国保問題調査研究会で調査、研究していた国民健康保険制度の当面する諸問題については、概ね滋賀県国民健康保険市町連携会議における滋賀県国保運営方針の推進の中で検討されていることから、本会として連携会議（各部会）に積極的に参画し、保険者の立場になって問題解決に向けて取り組めます。

9

介護保険事業関係業務に関する事項

(1) 介護給付費の請求に係る審査および支払に関する事務

介護保険法の規定に基づき保険者

からの委託を受け、介護給付費等審査委員会を開催し、介護保険サービス提供事業所等から提出される介護給付費や介護予防・日常生活支援総合事業費の適正な審査および支払に努めます。

(2) 介護サービスに係る苦情処理業務

介護保険法の規定に基づき介護サービスの質の向上を図るため、サービス利用者等からの相談や苦情への適正な対応に努めるとともに、介護サービス苦情処理委員会を開催し、介護サービス事業者に対する調査や不適切なサービスに対する指導・助言を行います。併せて、保険者の苦情対応担当職員を対象とした研修会を開催します。

(3) 保険者事務共同処理業務

保険者が行う介護保険の事務処理業務の効率化を目的に以下の共同処理業務を行います。

- ① 要介護認定更新支援処理
- ② 償還払給付額管理処理
- ③ 介護給付費通知作成処理
- ④ 高額介護サービス費支給処理
- ⑤ 市町村特別給付等支払処理
- ⑥ 主治医意見書料支払処理
- ⑦ 認定調査委託料支払処理
- ⑧ 各種支払支援処理（償還払い・高額介護サービス費）
- ⑨ 介護給付費縦覧審査処理
- ⑩ 保険料等の特別徴収に係る経由事務
- ⑪ 高額医療・高額介護合算制度における支給計算処理

⑫ その他保険者が必要とする業務および資料の作成処理（介護給付適正化情報提供処理・介護保険事業状況報告・第三者行為求償管理処理等）

(4) 介護給付適正化事業の実施

「第6期介護給付適正化計画」に関する指針に基づく保険者における効率的・効果的な適正化事業の実施に向けて、介護給付適正化システムによる適正化情報を提供します。

併せて、適正化情報の効果的な活用を目的に県と連携を図り、介護給付適正化事業の一体的な取り組みを推進します。

- ① 介護給付適正化システムによる適正化情報の保険者および滋賀県への提供
- ② ケアプラン点検に係る事業所・受給者情報等を保険者へ提供
- ③ 保険者の担当職員を対象とした適正化に係る研修会の開催
- ④ 縦覧点検および介護給付と医療給付の突合点検の実施
- ⑤ 介護給付適正化に係る各種システム活用に向けて、個別訪問による保険者支援を実施

(5) 保険料等の特別徴収に係る経由事務

市町の事務処理の軽減を図ることを目的に、介護保険料、国民健康保険料（税）および後期高齢者医療保険料の年金特別徴収について、年金保険者と市町との間の経由事務を行います。

(6) 介護保険補正給付に係る

非課税年金対象者情報の経由事務

介護保険補正給付の支給にあたり勘案する非課税年金対象者情報について、年金保険者と市町との間の経由事務を行います。

(7) 年金生活者支援給付金における所得情報の経由事務

年金生活者支援給付金の給付に必要な年金生活者の所得情報について、年金保険者と市町との間の経由事務を行います。

(8) 要介護認定情報のデータ収集業務

介護保険総合データベースへの認定データの提出について、要介護認定情報を保険者から収集し、国保中央会を経由して厚生労働省に送信する業務を行います。

(9) ケアプランデータ連携システムに関する業務

介護事業所の業務効率化を図るため構築されたケアプランデータ連携システムの利用に伴い、ライセンス料徴収業務および電子証明書発行業務を行います。

(10) 介護保険調査研究委員会の開催

介護保険関連業務を円滑に運営するため、保険者一帯に対応した共同事業と保険者事務の合理化、効率化を図るための調査研究を行います。

(11) 各種研修会の開催

- ① 介護保険事務担当者研修会
- ② 介護サービス苦情処理担当者研修会
- ③ 介護給付適正化担当者研修会

(12) 介護情報基盤に関する業務

介護情報基盤の運用が、令和8年4

月から開始されることになっており、介護情報等を共有・活用することを促進する事業が地域支援事業として位置付けられていることから、当該情報基盤のデータ等を活用して保険者や県への支援の強化を目指します。

10

障害者総合支援給付等  
事業関係業務に関する事項

(1) 障害者総合支援給付等の審査  
および支払に関する事務

障害者総合支援法の規定に基づき市町および県から委託を受け、障害者福祉サービス事業所および障害児施設から提出される障害介護給付費および障害児施設給付費等の適正な審査支払事務に努めます。

- ・ 障害介護給付費および障害児施設給付費の支給量の管理
- ・ 障害介護給付費および障害児施設給付費の審査支払
- ・ 基準該当事業者の特例介護給付費等の審査支払
- ・ 指定障害児入所施設等の障害児入所給付費等の審査支払

(2) 障害者総合支援法関係業務等  
市町共同処理業務

市町事務の効率化を目的に、共同処理業務等の積極的な支援を行います。また、地域生活支援事業審査支払業務の受託にあたっては、市町からの円滑な移行と適正な処理に努めます。

- ① 統計処理
- ② 医師意見書作成料等支払処理
- ③ 高額障害福祉サービス支給処理
- ④ 高額障害児給付費支給処理
- ⑤ 各種支払支援処理
- ⑥ 訪問調査委託料支払処理
- ⑦ 地域生活支援事業審査支払業務
- ⑧ その他市町が必要とする業務や資料の作成処理

(3) 障害福祉サービスデータベースへの  
データ連携業務

市町が保有する障害支援区分判定等情報を本会で取りまとめ、国保中央会を経由して、厚生労働省の障害福祉サービスデータベースにデータ連携を行います。

(4) 障害者総合支援事務担当者研修会の開催

障害者総合支援の制度の全体概要、各種台帳情報の整備方法、給付費等の請求から支払までの事務の流れ等、障害者総合支援にかかる給付事務を行う上で必要となる業務知識の習得を目的とした研修会を開催します。

11

広報活動に関する事項

- (1) 機関誌「滋賀の国保」の発行
- (2) 「国保新聞」の配布(毎月3回)および  
拡張

- (3) 「国保情報」による情報提供(毎週1回)
- (4) 被保険者用パンフレット「わたしたちの健康をささえる滋賀県の国保」の発行

- (5) 医療費通知を活用した広報
- (6) ホームページ・ソーシャルメディアを活用した広報・情報提供
- (7) 広報にかかる検討の会議を開催

12

滋賀県保険者協議会に  
関する事項

- (1) 滋賀県との共同事務局として、滋賀県内の医療保険者(高齢者の医療の確保に関する法律第7条第2項に規定する保険者および滋賀県後期高齢者医療広域連合)の加入者にかかる健康づくりを推進します。また、県内医療保険者および医療関係者間で問題意識を共有し、それに基づく取組の推進等を図ります。

- (2) 滋賀県医療費適正化計画(策定または変更)にかかる協議と同計画の実施についての滋賀県への協力、滋賀県保健医療計画(策定または変更)に対して意見提出等を行います。
- (3) 特定健診等が県内フリーアクセスで受診できるよう、滋賀県医師会と代表保険者による集合契約の調整を行います。

13

地域医療の確保に関する事項

- 国民健康保険診療施設協議会の運営および事業に対する支援
- ① 滋賀県国民健康保険診療施設協議会の事務局を担い、地域包括医療・ケ

アの推進拠点である国保診療施設が果たす役割を支援するとともに、保険者、国保診療施設および本会が連携し、協議会の充実強化を図ります。

- ② 第58回滋賀県国保地域医療学会の開催
- ③ 国保直診セミナーの開催
- ④ 病院事務長会議の開催
- ⑤ 第66回全国国保地域医療学会(愛媛県開催)への参加
- ⑥ 第40回地域医療現地研究会(岐阜県)への参加

14

市町国保運営協議会の振興に  
関する事項

滋賀県市町国保運営協議会連絡会の事務局を担い、国保運営協議会会長会議および国保運営協議会会長・委員研修会を開催します。

15

国保事務担当者等の研修協議会に  
関する事項

国保事務担当者等の研修協議等、各保険者における国保事業の円滑な推進に資するため次のことを行います。

- (1) 国保中央会開催の協議会等への参加  
全国国保運営協議会会長等連絡協議会
- (2) 近畿地方における  
研修・協議会等への参加  
① 近畿都市国民健康保険者協議会  
② 近畿地区市町村保健師研修(滋賀県開催)  
③ 近畿地方国民健康保険診療施設協議会(京都府)

- ④ 近畿地方協議会第三者行為求償事務担当者会議（京都府）
- (3) **研修会等の開催**
  - ① 国保セミナー
  - ② 国保・保健事業担当課（係長・保健師合同研修会）
  - ③ 介護保険事務担当者研修会
  - ④ 国保事務初任者研修会、国保事務研修会
  - ⑤ レセプト点検事務担当者研修会・レセプト点検事務委託保険者説明会
  - ⑥ 第三者行為求償事務担当者研修会
  - ⑦ 国保料（税）徴収事務担当者研修会
  - ⑧ 保険料（税）適正算定マニュアル研修会
  - ⑨ 特定健診・特定保健指導担当者説明会
  - ⑩ KDBシステム等研修会
  - ⑪ 糖尿病性腎症重症化予防研修会
  - ⑫ 高齢者の保健事業セミナー
  - ⑬ 国保世代からのフレイル予防についての研修会

16

顕彰に関する事項

- (1) 滋賀県国保事業等従事関係者（団体）連合会表彰
- (2) 国保関係者功績表彰（国保中央会会長表彰）の被表彰者推薦
- (3) 国保関係者功績表彰（滋賀県知事）の被表彰者推薦
- (4) 国保関係者功績表彰（厚生労働大臣）の被表彰者推薦

17

本会職員研修に関する事項

職員の資質向上を図るため、国保中央会等が開催する研修会等に参加するとともに、本会においても研修を実施します。

- (1) **国保中央会研修**  
新規採用職員研修、中堅職員研修、新任係長研修、新任課長研修、事務局次長等研修、審査担当初任者研修、審査担当職員研修（エキスパート研修）、求償担当職員研修、IT研修、医療費分析研修等
- (2) **近畿地方協議会研修**  
総務関係職員研修、事業関係職員研修、職員育成研修等
- (3) **市町村職員研修センター研修**  
新入職員研修、研修管理者研修、例規担当職員研修、給与事務担当職員研修、複式簿記の基礎研修等
- (4) **本会職員研修等人材育成**  
企業内人権研修、情報セキュリティ研修、自動車交通安全研修、メンタルヘルス研修、接遇研修、自己啓発研修等の実施、および国保中央会への派遣など人材育成に努めます。

18

その他に関する事項

- (1) **県等関係の各種会議への参画**  
① 滋賀県国民健康保険市町連携会議

滋賀県国民健康保険団体連合会役員名簿

任期（令和7年8月1日～令和9年7月31日）  
令和8年4月1日現在

役名	氏名	公職名
理事長	橋川 涉	草津市長
副理事長	有村 国知	愛荘町長
副理事長(兼) 常務理事	望月 敬之	学識経験者
理事	三日月大造	滋賀県知事
	佐藤 健司	大津市長
	小西 理	近江八幡市長
	小椋 正清	東近江市長
	松浦加代子	湖南市長
	岩永 裕貴	甲賀市長
	角田 航也	米原市長
	伊藤 定勉	豊郷町長
監事	重永 博	医師国保組合理事長
	竹村 健	栗東市長
	西田 秀治	竜王町長

- および各作業部会
- ② 滋賀県「健康いきいき21」地域・職域連携推進会議
- ③ 滋賀県後発医薬品安心使用促進協議会
- ④ 滋賀県がん対策推進協議会
- ⑤ 滋賀県糖尿病ネットワーク推進会議
- ⑥ 特定健診・特定保健指導等実践者育成研修事業プログラム作成検討会
- ⑦ 「健康しが」共創会議
- ⑧ 滋賀県健康寿命延伸のためのデータ活用事業プロジェクト会議
- ⑨ おおつ健康フェスティバル実行委員会
- (2) 被保険者教育用資料・保健事業活動参考資料・審査関係図書等の購入斡旋印刷
- (3) 国保事業等に資する関係諸様式の共同印刷
- (4) その他・保険者の共同目的達成に必要な事項

令和8年度滋賀県国民健康保険団体連合会会計別歳入歳出予算の概要

(単位：千円)

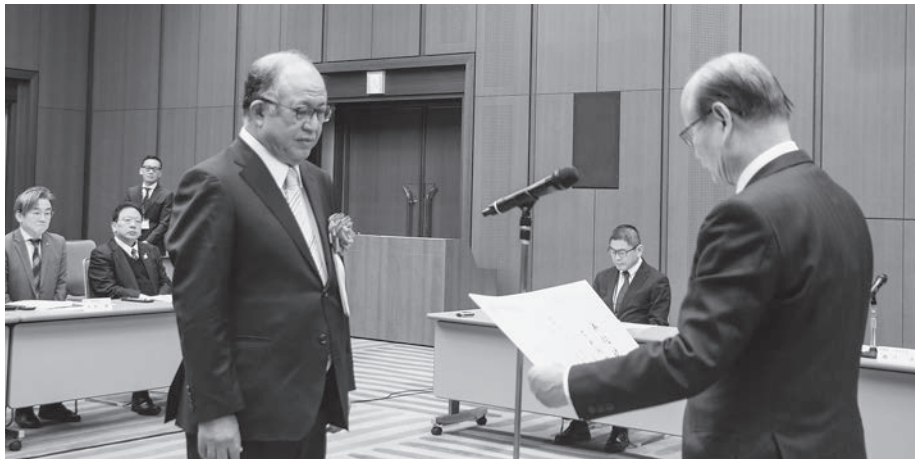
会計区分		歳入	歳出
一般会計		502,267	502,267
診療報酬審査支払特別会計	業務勘定	959,030	959,030
	国民健康保険診療報酬支払勘定	93,755,912	93,755,912
	公費負担医療に関する診療報酬支払勘定	1,929,270	1,929,270
	福祉医療費支払勘定	3,986,339	3,986,339
	出産育児一時金等に関する支払勘定	439,408	439,408
職員退職給与金特別会計		140,210	140,210
介護保険事業関係業務特別会計	業務勘定	1,395,355	1,395,355
	介護給付費等支払勘定	126,783,540	126,783,540
	公費負担医療等に関する報酬等支払勘定	627,680	627,680
障害者総合支援法関係業務等特別会計	業務勘定	117,060	117,060
	障害介護給付費支払勘定	48,667,898	48,667,898
	障害児給付費支払勘定	11,414,290	11,414,290
第三者行為損害賠償金特別会計		300,002	300,002
後期高齢者医療事業関係業務特別会計	業務勘定	820,959	820,959
	後期高齢者医療診療報酬支払勘定	209,198,211	209,198,211
	公費負担医療に関する診療報酬支払勘定	823,912	823,912
特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計	業務勘定	54,613	54,613
	特定健康診査・特定保健指導等費用支払勘定	788,000	788,000
	後期高齢者健診等費用支払勘定	740,000	740,000
等特別係業務種法防接 会計特別係業務種法防接	業務勘定	2,012	2,012



# 滋賀県国民健康保険団体連合会理事長表彰



永年にわたって国民健康保険事業を支え、発展に貢献された64名が表彰されました。  
 受賞されたみなさまには心からお慶び申し上げますとともに、  
 今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。



(表彰式の様子)

**国民健康保険診療報酬  
審査委員会委員**

島田 一恵

秋岡 清一

峯野 雅晴

川崎 拓

田崎 和仁

松山 進

**介護給付費等  
審査委員会委員**

迫 裕孝

**国保事業の運営に関する  
協議会委員**

瀧澤 敬市 東近江市

深尾 智子 東近江市

岡村 貞一 守山市

辻 恵子 甲賀市

竹下 裕基 米原市

櫻井 伸一 栗東市

**国民健康保険  
直営診療施設医師**

田口 周馬 地方独立行政法人公立甲賀病院

木上 裕輔 高島市民病院

(表彰規程別・保険者順・敬称略)

国民健康保険直営診療施設療養関係従事者

勝木 梨紗	長浜市立湖北病院	松村 健司	高島市民病院
三添 清美	地方独立行政法人公立甲賀病院	棟田 敦	高島市民病院
青木 葉月	地方独立行政法人公立甲賀病院	高木美由紀	高島市民病院
森口弥季世	地方独立行政法人公立甲賀病院	川村 枝里	高島市民病院
窪川 節子	地方独立行政法人公立甲賀病院	枝 大介	高島市民病院
北川 敦子	地方独立行政法人公立甲賀病院	伊藤 悠平	高島市民病院
山中 衣世	地方独立行政法人公立甲賀病院	水谷 清美	高島市民病院
山本 聡子	地方独立行政法人公立甲賀病院	早藤砂緒里	高島市民病院
小椋 良太	地方独立行政法人公立甲賀病院	生駒 晶子	高島市民病院
村田 佳恵	地方独立行政法人公立甲賀病院	宮田 麻里	高島市民病院
中村佐和子	地方独立行政法人公立甲賀病院	川原 春香	高島市民病院
鷓飼 梨恵	地方独立行政法人公立甲賀病院	村田 裕子	高島市民病院
森口 裕紀	地方独立行政法人公立甲賀病院	谷井 峰子	高島市民病院
小河 智也	地方独立行政法人公立甲賀病院	足立 香織	高島市民病院
伊藤 沙織	地方独立行政法人公立甲賀病院	小嶋 緑	高島市民病院
左近 直美	甲賀市立信楽中央病院	田村 恵利	高島市民病院
田中 美香	甲賀市立信楽中央病院	松井 宏彰	高島市民病院
清水 一美	高島市民病院	大橋 信也	高島市民病院
今井 幹子	高島市民病院	黒川 恵	湖南市立石部診療所
高岡 忠	高島市民病院		

市町保健師

西川 幸恵	大津市
杉本 麻衣	大津市
富永 祐紀	長浜市
國本 智美	東近江市
堀ノ内一恵	甲賀市
船越 由香	甲賀市
松村 寛子	甲賀市
仲尾 加奈	甲賀市
伊賀並 愛	米原市
嵐 碧	栗東市

(表彰規程別・保険者順・敬称略)



特集

# 滋賀県は健康寿命も日本一へ

～健康寿命延伸への取組～

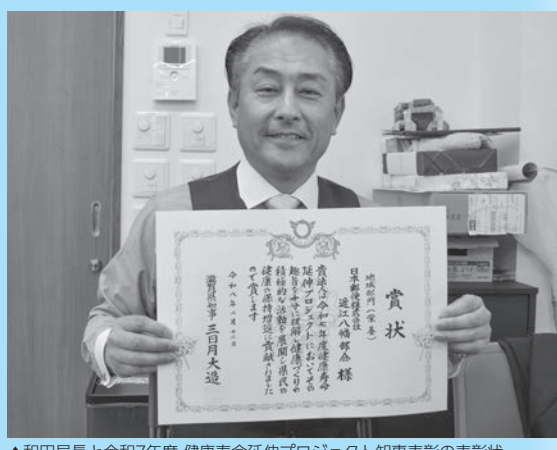
令和7年度

健康寿命延伸プロジェクト  
知事表彰①  
日本郵便株式会社  
近江八幡部会

地域に寄り添う郵便局だからこそできる「高血圧予防と減塩啓発」の取り組み

地域に密着したネットワークを持つ郵便局が、健康づくりの担い手として新たな役割を果たしています。近江八幡市内13局、約177名の社員が所属する日本郵便株式会社近江八幡部会では、近江八幡市健康推進課と連携し、高血圧予防と減塩啓発に取り組んできました。成功事例として新聞に掲載されたことで、全国の郵便局長からも問い合わせがあるそうです。

お話を伺ったのは、同部会で中心的な役割を担う近江八幡桐原郵便局長の和田貴夫さんです。地域に根ざした郵便局のあり方を体現する存在として、現場を率いてこられました。「郵便局は、銀行や宅配とは少し違う立場にあります。日常的に地域の方と顔を合わせ、会話を交わす中で信頼関係が築かれている。その関係性を活かして、健康づくりに関わっていききたいと考えました」と語る和田さんに、「地域に最も近い存在」である郵便局ならではの強みを活かした取り組みについてお話を伺いました。



▲和田局長と令和7年度健康寿命延伸プロジェクト知事表彰の表彰状

包括連携協定定例会議が生んだ新たな役割

地域課題を共有する場として始まった定例会

本取り組みの出発点となったのは、近江八幡市と日本郵便との包括連携協定に基づき実施されている定例会議です。

この協定は、地域の安全・安心や住民サービスの向上を目的に締結されたもので、健康、防災、見守りなど多岐にわたる分野で連携を図ることを目指しています。

定例会は、その具体的な実践の場として位置づけられており、和田さんを代表とする郵便局側と市の担当各部署

とが定期的に顔を合わせ、地域課題の共有と解決策の検討を行っています。発足当初は情報交換の意味合いが強いものでしたが、回を重ねる中で「実際に何ができるか」を議論する場へと発展していきました。「単なる会議ではなく、地域の課題に対して一緒に動いていくためのスタート地点のような場です」と和田さんは振り返ります。

“できることを持ち寄る”ことで広がる連携

定例会では、市側から地域の現状や課題が提示され、それに対して郵便局としてどのように関われるかを検討します。一方で、郵便局側からも現場で感じている課題や可能性を共有し、双方が“できること”を持ち寄る形で議論が進められています。

「郵便局だけではできないことも、市と一緒にあれば形にできる。逆に、市だけでは届きにくい部分を郵便局が補うこともできます」と和田さん。その中で浮かび上がったのが、近江八幡市における高血圧や心疾患のリスクの高さという課題でした。日常生活の中で無理なく健康意識を高める方法として、郵便局のネットワークを活用した減塩啓発が市の健康推進課から提案され、今回の取り組みへとつながっていきました。



● **正常血圧啓発用ティッシュの配布**  
 正常血圧の目安を記載した啓発用ティッシュを配布し、日常生活の中で繰り返し目にすることで健康意識の定着を図っています。



▲減塩レシピ

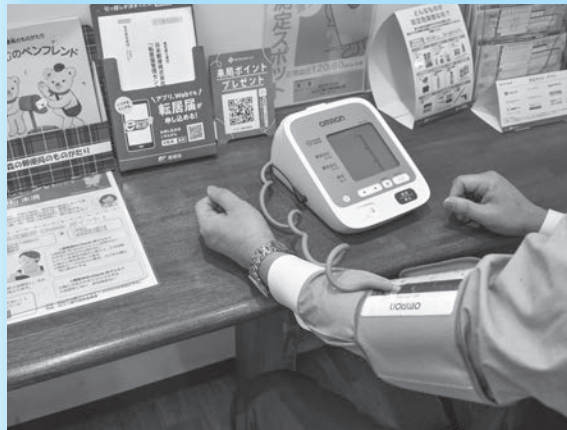
● **減塩レシピの配布（6種類）**

日常の食事に取り入れやすい6種類のレシピを配布し、行動につなげてもらえるよう工夫しています。

● **高血圧予防・減塩ポスター（A3）の掲出**  
 窓口にポスターを掲出し、来局者の目に自然に入る形で高血圧予防や減塩の重要性を周知しています。待ち時間の中で関心を促す工夫です。



▲思わず近寄って見てしまう巧妙なギミック



▲来局のついでに気軽に測定できる環境を整備

● **血圧計の設置**

窓口に血圧計を設置し、来局の機会に気軽に測定できる環境を整備しています。自身の状態を知るきっかけづくりにつなげています。



▲郵便局市民アンケート台紙

● **来局者にアンケートを実施**  
 来局者に簡単なアンケートを実施し、健康への関心や生活習慣の実態を調査しています。結果は今後の啓発活動の改善にも活用しています。

【集配車両】  
 集配車両を活用した啓発も大きな特徴です。  
 減塩の重要性や正常血圧の目安を示したマグネットを車両に貼付し、市内を巡回することで広く周知を図っています。  
 日常生活の中で自然に目に入ること、繰り返し意識づけができる仕組みとなっています。



▲「今日からちょっとずつ減塩しよう」の呼びかけ



▲正常血圧120/80mmHg未満を明示し、具体的な目安を提示



また、活動を通じて「お客様との会話が增えた」「健康の話題が出やすくなった」といった声も多く、業務の質そのものにも良い影響が生まれているといえます。

「局長が決めるだけでは現場は動きません。実際にお客様と接する社員が納得して取り組めるようにすることが大切です」と和田さん。こうした積み重ねにより、各局での取り組みは無理なく浸透し、自然な形で継続されていきました。

「吸い上げながら進めています。」  
 こうした取り組みが円滑に進んだ背景には、現場での丁寧な情報共有があります。和田さんは、局長会議での合意形成に加え、各郵便局で社員への説明の機会を設けることで、取り組みの目的や意義を共有してきました。さらに、リラックスした雰囲気で見聞交換を行う「ホッとひとときTeaTime」と呼ばれる会議の場も設け、現場の声を吸い上げながら進めています。

**取り組みを支えた現場の力**



▲近江八幡桐原郵便局の皆さん、左から木村さん、股野さん、和田局長、森さん、高橋さん

会話がつなぐ健康づくり

取り組みの中で特に大きな変化として挙げられるのが、窓口での会話

の変化です。これまで業務中心だったやり取りに、健康に関する話題が加わるようになりました。

ポスターを見て「これは何ですか」と声をかけていただくことも増えました。そこから血圧や食事の話につながることもあり。また、測定やレシピ配布は好評で、「またやらないの?」と声をかけられることも多いといいます。郵便局の強みは、こうした何気ない会話が自然に生まれる点にあります。銀行や宅配サービスとは異なり、日常的なやり取りが多いからこそ、継続的な関係性の中で働きかけることができます。

「顔見知りのお客様も多く、ちょっとした声かけが受け入れられやすい。そうした関係性が、この取り組みを支えていると思います」と和田さんは続けました。新人スタッフにとっても、お客様との会話のきっかけとなり、接客力向上の機会にもなっているそうです。

無理なく続けるための工夫

取り組みを継続するうえで重要なのは、無理のない形で実施することです。郵便局は日々の業務が忙しく、新たな取り組みが負担になってし

まっては長続きしません。そのため、「特別な業務としてではなく、日常業務の延長としてできる形」を意識しています。こうした工夫が、現場への浸透を支えています。また、部会内の協力体制も大きな支えとなっています。「各局長や社員が非常に前向きで、協力的です。本当にありがたい」と和田さん。市との連携においても、市が啓発資材や情報を提供し、郵便局が地域へ届けるという役割分担が明確であり、効率的な運営につながっています。



▲「協力しあうこと、無理しないこと」事業を進めるポイントを語る和田局長

地域と職場に広がる変化  
郵便局のこれから

活動の成果は、地域と職場の双方に現れています。地域では健康に関する話題が身近なものとなり、意識の高まりが感じられるようになりました。

一方で、職場内にも変化が生まれています。健康づくりを発信する立場となることで、社員自身の意識も高まり、行動にも変化が見られるようになりました。

「地域のための取り組みであると同時に、自分たちの健康にもつながっています」と和田さん。「より多くの方に関心を持っていただけるよう、今後も継続して取り組んでいきたい」と展望を語ります。そして、「市の担当者の皆さん、各局長、そして社員の協力があって実現できた取り組みです」と感謝の言葉を述べました。

地域に根ざし、人と人とのつながりを大切にしてきた郵便局。その強みを活かした健康づくりの取り組みは、これからも地域に寄り添いながら広がっていきます。

滋賀県が掲げる「健康寿命日本一」の実現に向け、その歩みは着実に進んでいます。

# 令和8年度 県予算

## 国民健康保険関係県予算

滋賀県健康医療福祉部医療保険課

### 国民健康保険事業特別会計

県に特別会計を設定し、医療費の支払いのほか市町の国保事業の支援を行うことにより持続可能で安定的な国保の財政運営を図ります。

(単位：千円)

普通交付金	87,809,499
特別交付金	2,323,417
後期高齢者支援金等	16,143,889
前期高齢者納付金等	32,327
介護納付金	5,290,524
子ども・子育て支援納付金	1,542,803
共同事業拠出金	412,785
財政安定化基金積立金	23,581

### 国保財政安定化支援

低所得者の保険料(税)の軽減措置に対する支援や高額医療費の発生に対する支援、福祉医療費助成制度の実施に伴う国庫負担金減額相当額に対する助成を行うことにより、市町国保の財政基盤の強化を図ります。

(単位：千円)

国民健康保険給付対策費補助金	194,275
国民健康保険基盤安定対策費負担金	3,881,819
高額医療費県費負担金	969,247

### 国保健康づくり事業の推進

市町等保険者の保健事業を支援し、被保険者の疾病予防を図り、健康寿命の延伸をめざします。

(単位：千円)

特定健康診査等負担金(再掲)	299,274
国保保健事業の推進	29,030

### 医療費適正化対策等の推進

医療費適正化対策等は、国保財政にとって特に重要であるため、保険者のレセプト点検業務に対する助言などを行う専門指導員を配置し、また、関係機関との連携のもとに保険医療機関の指導監督業務を実施し、医療費の適正化を図ります。

(単位：千円)

医療給付指導の専門職員の設置	4,968
医療関係団体に対する助成	4,000
国保事業の推進	5,370
保険者に対する指導・助言	1,640
保険医療機関指導監査	2,525

### 国民健康保険団体に対する助成

国民健康保険団体連合会が行う診療報酬審査支払業務の円滑な推進を図るため、運営費に対する助成を行います。

(単位：千円)

国民健康保険団体連合会運営費補助金	3,000
-------------------	-------

## 後期高齢者医療制度関係県予算

### 広域連合、市町に対する支援

制度の財政運営の安定を図るため、後期高齢者医療費等の一部や高額医療費、さらに、被保険者の所得に応じた保険料の軽減措置に対して財政支援します。

また、国・県・広域連合の財源によって、県に基金を造成し、制度の安定的な運営を支援します。

(単位：千円)

後期高齢者医療給付費県費負担金	15,533,028
後期高齢者医療高額医療費県費負担金	1,673,502
後期高齢者医療基盤安定対策費負担金	3,028,560
後期高齢者医療財政安定化基金造成事業	14,384

### 医療費適正化対策の推進

広域連合および市町に対する技術的助言等を行い、医療費適正化対策が図られるよう努めます。

(単位：千円)

医療関係団体に対する助成	2,700
--------------	-------

### 制度の円滑な実施

制度の施行に際し、その実施主体である広域連合への人的支援を行うとともに、各種会議をはじめ連携を図ることにより、制度の円滑な実施を支援します。

## 医療福祉・介護保険関係県予算(抜粋)

滋賀県健康医療福祉部医療福祉推進課

### 誰もがいきいきと活躍できる共生社会づくり ～みんなで創る「健康しが」～

すべての世代が「支える側」、「支えられる側」という関係を超えてつながり、一人ひとりが生きがいや役割を持ち、支え合いながら暮らしていく共生社会づくりを図り、高齢者の社会参加や介護予防・重度化防止の取組を支援します。

(単位：千円)

老人クラブ活動費等補助	27,411
老人クラブ生活支援サポーター養成事業	1,750
レイカディア振興事業費補助	27,170
公民共働健康長寿・共生社会づくり推進事業	6,187

### 2040年を支える介護職員等の 確保・育成・定着の推進

介護サービスを支える人材の確保・育成・定着を一体的に支援するため、多様な人材の確保・育成、介護のごとの魅力発信、職員の処遇改善、離職防止・定着促進、介護現場の負担軽減などの取組を推進します。

(単位：千円)

福祉人材確保対策事業	75,796
しがの介護人材育成・確保対策推進事業	144,798
介護従事者資質向上総合事業	16,130
介護現場革新推進総合事業	25,460

### 認知症の人や家族等が 自分らしく暮らす地域づくり

認知症を我が事としてとらえ、認知症を発症しても、希望と尊厳をもって、認知症とともに誰もが自分らしく安心して暮らし続けられるよう、認知症の正しい知識と対応の普及啓発や、認知症の人の社会参加の促進、早期発見・早期対応のための取組等を推進します。

(単位：千円)

地域総合支援事業	7,946
医療・相談支援事業	32,884
若年性・軽度認知症総合支援事業	1,905
認知症介護対策推進事業	11,185

### 2040年を見据えた 着実なサービス提供体制の構築

要介護(要支援)高齢者が住み慣れた身近な地域においてサービスが利用できるよう、在宅サービスや地域密着型サービスの充実、施設サービスの整備を推進します。

(単位：千円)

介護施設等開設準備経費等補助	96,388
地域密着型サービス施設等整備事業	291,500

### 暮らしを支える体制づくり

住み慣れた地域や望む環境で、自分らしい暮らしを人生の最終段階まで安心して続け、本人や家族の希望に沿った最期を迎えることができるよう、日常療養体制の整備や多職種・多機関連携の取組の充実のほか、地域包括支援センターの取組支援等を図ります。

(単位：千円)

在宅療養・看取り推進事業	9,084
在宅医療人材育成推進事業	44,387
在宅排尿管理推進事業	500

### 介護保険制度の安定的運営と市町支援

介護給付費の県費負担をはじめ、財政安定化基金の運営や要介護認定の適正な実施、介護給付の適正化を推進します。

(単位：千円)

介護給付費県費負担金	18,613,569
財政安定化基金運営事業	105,593



## 障害福祉課主要事業予算

滋賀県健康医療福祉部障害福祉課

### 共生社会づくり

共生理念の普及や障害理解の促進、障害者差別の解消などの心のバリアフリーの推進を図ります。また、街や建物の段差解消などの物理的なバリアフリーによるだれもが共に暮らせる社会づくりのための取組を進めます。

(単位：千円)

障害者差別解消総合推進事業	4,803
障害者ICT活用総合推進事業	20,264
聴覚障害者コミュニケーション確保対策事業	18,549 など

〔滋賀県障害者プラン〕

(計画期間R3年度～R8年度)の主な数値目標

手話通訳者、要約筆記者、 盲ろう者向け通訳・介助員派遣回数	
R6年度実績	R8年度目標
9,114回	12,400回

### ともに暮らす

安心して暮らせる住まいの場や相談支援、介助等の支援、保健・医療の確保や充実を図ります。

(単位：千円)

障害児者施設等整備助成費	307,675
重度障害者地域包括支援事業	267,354 など

〔滋賀県障害者プラン〕

(計画期間R3年度～R8年度)の主な数値目標

障害福祉サービス事業所等の サービス自己評価実施率	
R6年度実績	R8年度目標
71%	100%

### ともに育ち・学ぶ

乳幼児期からの療育支援の充実や学齢期における特別支援教育を含むインクルーシブ教育の推進、教育と福祉の連携促進のための取組を進めます。

(単位：千円)

小児保健医療センター療育部費	238,508
障害児(者)通園事業費	2,379 など

〔滋賀県障害者プラン〕

(計画期間R3年度～R8年度)の主な数値目標

「個別の指導計画」を作成している児童生徒の割合		
	R6年度実績	R6年度目標※
小	100.0%	100%
中	100.0%	100%
高	95.9%	100%

※障害児福祉計画に関わるものであるため、計画期間は3年間となります。

### ともに働く

就労の場の確保、就労につながるための支援や働き続けられるための支援の充実を図ります。

(単位：千円)

障害者雇用創出事業	21,850
工賃向上支援事業	11,626
働き・暮らし応援センター事業	10,637 など

〔滋賀県障害者プラン〕

(計画期間R3年度～R8年度)の主な数値目標

働き・暮らし応援センターで支援する在職者数	
R6年度実績	R8年度目標
3,796人	4,300人

### ともに活動する

スポーツや芸術活動等の推進、余暇活動の充実、本人活動や地域における交流活動を通じた自己実現と社会参加促進のための取組を進めます。

(単位：千円)

障害者芸術・文化活動推進事業	18,010
障害者福祉センター管理運営費	151,549
視覚障害者センター管理運営費	44,582
聴覚障害者センター管理運営費	43,729 など

〔滋賀県障害者プラン〕

(計画期間R3年度～R8年度)の主な数値目標

障害者アート公募展への応募者数	
R6年度実績	R8年度目標
306人	300人

令和8年度  
人事異動

◇新任 ◆転任

滋賀県健康医療福祉部  
課長級以上人事異動

◇健康医療福祉部管理監(事取) (医療福祉連携室長)  
原田 智弘 農政課長

◇健康医療福祉部管理監(事取) (医療福祉推進課長)  
長崎 幸三郎 健康福祉政策課長

◇健康医療福祉部技監(健康福祉事務所総括担当)  
(事取) (南部健康福祉事務所長)  
嶋村 清志 (事取) (草津保健所長)

健康医療福祉部技監(健康福祉事務所総括担当)  
(事取) (湖北健康福祉事務所長)  
(事取) (長浜保健所長)

◇健康医療福祉部技監  
(事取) (湖北健康福祉事務所長)  
(事取) (長浜保健所長)  
(事取) (リハビリテーションセンター所長)  
(事取) (病院・総合病院リハビリテーションセンター医療部主任部長)

健康医療福祉部技監  
(事取) (南部健康福祉事務所長)  
(事取) (草津保健所長)  
(事取) (リハビリテーションセンター所長)  
(事取) (病院・総合病院リハビリテーションセンター医療部主任部長)

◆総務部次長  
(兼)総務部管理監(コンプライアンス担当)  
棚橋 亮介 健康医療福祉部管理監  
(事取) (医療福祉連携室長)

医療保険課

◇医療保険課長  
古川 智一 医療保険課参事(兼) 医療保険課医療保険管理係長

◇病院・総合病院専門幹  
谷 英知 医療保険課長

健康福祉政策課

◇健康福祉政策課長  
佐藤 雅明 障害福祉課長

◆総務課長  
健康福祉政策課  
松本 秀樹 健康福祉政策課  
参事(危機管理員) (事取) (健康福祉政策課総括補佐) (兼)防災危機管理局参事

健康しが推進課

◇健康しが推進課長  
西川 政宏 子どもの育ち学び支援課長

◆教・生涯学習課長(事取) (教・生涯学習課「いっしょとしょかん」サポートセンター所長)  
野原 成彦 健康しが推進課長

◆消費生活センター次長  
佐川 明 健康しが推進課総括補佐

障害福祉課

◇障害福祉課長  
石田 直人 医療福祉推進課長

◇障害福祉課社会活動推進室長  
善利 恵子 教・教育総務課参事(危機管理員) (事取) (教・教育総務課総括補佐) (併) (防災危機管理局参事)

◇障害福祉課専門幹  
濱 秀樹 教・生涯学習課長(事取) (教・生涯学習課「いっしょかん」サポートセンター所長)

滋賀県子ども若者部  
課長級以上人事異動

◇子ども若者部次長  
加藤 理 土木交通部次長

◆会計管理局次長(事取) (管理課長)  
草川 佳代 子ども若者部次長

子ども若者政策

◇子ども若者政策・私学振興課主席参事  
(兼)子どもの権利室長  
清水 仁 子ども若者政策・私学振興課  
参事(兼)子どもの権利室長

子どもの育ち学び支援課

◇子どもの育ち学び支援課長  
江村 智子 農政課参事(危機管理員) (事取) (農政課総括補佐) (兼)防災危機管理局参事

国保・後期高齢者医療・国保料(税)・福祉医療・保健事業・介護保険・障害介護給付等の  
主管課長級以上人事異動

大津市

◇健康推進課長  
藤原 順二 教育総務課長

◇障害福祉課長  
中島 真介 広報課長

◆総務部危機・防災対策課長  
中江 英樹 健康推進課長

彦根市

◆福祉政策課長(兼)重層的支援推進室長  
(兼)市民税課参事  
栗本 亮 障害福祉課長

◇福祉保健部長  
池田 征史 福祉保健部次長(兼)福祉事務所長 (兼)社会福祉課長事務取扱

◇福祉保健部次長(兼)福祉事務所長  
(兼)社会福祉課長事務取扱  
北村 慎弥 市立病院事務局長 (兼)企画経理課長事務取扱 (兼)経営戦略室次長事務取扱 (兼)働き方改革推進室主幹事務取扱

◇福祉保健部高齢福祉推進課長(兼)医療福祉推進センター次長(兼)観光文化スポーツ部スポーツ振興課Jリーグ連携推進室主幹  
植田 亮平 市民環境部主幹(彦根愛知犬上) (兼)市長直轄組織Jリーグ誘致推進室主幹

◆総務部長(兼)コンプライアンス推進監  
大久保 裕次 福祉保健部長

◆子ども家庭部次長(兼)幼児課長事務取扱  
平野 敦也 福祉保健部高齢福祉推進課長

◆総務部臨時特別給付金室長(兼)総務課主幹  
中川 竜則 福祉保健部高齢福祉推進課主幹 (兼)高齢福祉推進課長補佐事務取扱 (兼)企画管理係長事務取扱 (兼)医療福祉推進センター次長

長浜市

◇市民生活部次長  
田中 昌幸 湖北広域行政事務センター

◇健康福祉部次長  
大塚 宏未 保険年金課長

◇保険年金課長  
森 靖 幼児課長

◇滞納整理課長  
藤 知子 市民活躍課長代理

◇健康福祉部管理監(兼)健康推進課長事務取扱  
(兼)北部健康推進センター所長事務取扱  
しょうがい福祉課発達支援センター所長

松山 悦子

(兼)子ども療育室長事務取扱  
(兼)相談支援事業所長事務取扱

◇市民生活部管理監(兼)市民課長事務取扱  
堂村 明仁 滞納整理課長

◇健康福祉部管理監(兼)健康医療政策課長事務取扱  
健康推進課長  
前田 洋美 (兼)北部健康推進センター所長

◇湖北広域行政事務センター  
伊藤 仁文 健康福祉部次長(兼)福祉事務所長

退職  
中田 重樹 市民生活部次長

近江八幡市

◇福祉保険部長(兼)福祉事務所長

福祉保険部理事(高齢者施策担当)  
西澤 幸子 (兼)長寿福祉課長  
(兼)地域包括支援センター長  
(兼)北里ふれあいホール長  
(兼)安土福祉センター長

◇子ども健康部長

子ども健康部幼児課長  
土井 忠史 (兼)幼児教育センター長

◇福祉保険部障がい福祉課長  
福祉保険部障がい福祉課長補佐  
青木 佳代 (障がい者自立支援グループリーダー)

◇福祉保険部障がい福祉課参事  
(障がい者自立支援グループリーダー)  
教育委員会事務局教育総務課長補佐  
馬場 規 (庶務グループリーダー)

◇子ども健康部健康推進課参事(生活習慣病対策グループリーダー)(兼)市民保健センター参事  
教育委員会学校給食センター長補佐

中島 真子

(兼)教育委員会事務局学校教育課長補佐  
(学校給食グループリーダー)  
(併)子ども健康部幼児課主幹

◇東部地域包括支援センター専門員  
(兼)安土地域包括支援センター専門員  
長村 周作 福祉保険部長(兼)福祉事務所長

◇会計課専門員  
中川 菜穂子 子ども健康部長

◇水道事業所へ出向(水道事業所長)  
中村 孝造 福祉保険部障がい福祉課長

東近江市

◇健康医療部次長  
菅谷 照美 障害福祉課長

◇福祉部次長  
外村 美代子 福祉部管理監(発達支援担当)  
(兼)発達支援センター館長事務取扱

◇地域医療政策課長  
健康推進課参事(兼)  
中島 昌之 健康推進課長補佐事務取扱

◇保険料課長  
村山 美佳 保険料課参事(兼)  
保険料課長補佐事務取扱

◇福祉部管理監(地域包括支援担当)  
(兼)地域包括支援センター長事務取扱  
河島 克彦 地域包括支援センター長

◇長寿福祉課長  
長寿福祉課参事(兼)長寿福祉課長補佐事務取扱  
上田 仁志

◇障害福祉課長  
蒲生支所副支所長  
野邑 佳孝

◇発達支援センター館長  
生活福祉課長  
小林 忠司

◇監査委員事務局局長  
加藤 善軌 健康医療部次長

◇議会事務局次長  
中西 恵美子 福祉部次長

◇人事課長  
角 忠範 地域医療政策課長

◇五個荘支所副支所長  
地域医療政策課参事(兼)地域医療政策課長補佐事務取扱(兼)地域医療政策課地域医療政策係長事務取扱  
武田 真一

◇まちづくり協働課長  
今村 知美 長寿福祉課長

草津市

◇健康福祉部副部長  
総合政策部副部長  
古川 郁子 (兼)男女共同参画センター所長  
(兼)健康福祉人とくらしのサポートセンター参事

◇健康福祉部副部長(兼)こども若者部副部長  
健康福祉部健康増進課長  
井上 昌子 (兼)さわやか保健センター所長  
(兼)人とくらしのサポートセンター参事

◇健康福祉部健康増進課長(兼)さわやか保健センター所長(兼)人とくらしのサポートセンター参事  
健康福祉部人とくらしのサポートセンター所長  
田中 亜紀

◇建設部長  
宮嶋 茂生 健康福祉部副部長

◇環境経済部副部長(兼)上下水道部副部長  
健康福祉部副部長  
小川 晃

守山市

◇健康福祉部長  
西村 敏直 都市経済部次長

◇健康福祉部次長  
森口 久美子 総合政策部次長

◇すこやか生活課長  
小井 輝樹 健康福祉政策課長

◇介護保険課長  
川島 賢 地域包括支援センター課長補佐

◇障害福祉課長  
坪内 稔夫 商工観光課長

◇スポーツ振興課長  
今江 真巳 すこやか生活課長

◇秘書室長  
杉本 聡 障害福祉課長

◇総務課長  
堀江 泰行 介護保険課長

退職  
武内 俊也 健康福祉部長

野洲市

◇健康福祉部長  
山本 善亮 健康福祉部次長

◇健康福祉部次長  
政策調整部次長  
松井 健作

◇健康福祉部次長(高齢者支援担当)(兼)介護保険課長  
健康福祉部次長(高齢者・子育て支援担当)(兼)こども家庭次長  
辻村 朗子

◇障がい福祉課長  
障がい福祉課長補佐  
舟木 健太郎

◇税務納税課長  
土川 友廣 地域経済振興課長

◇高齢福祉課長(兼)福祉事務所高齢福祉課長  
(兼)地域包括支援センター所長  
四谷 涼 総合調整課長補佐  
(兼)道路河川課(MIZBE  
ステーション)整備室主席主幹

◇滋賀県総務課参事(事取)(総務課統括補佐)  
井出 徹哉 健康福祉部長

◇野洲市学校給食センター所長  
川崎 誠 障がい福祉課長

◇発達支援センター所長  
山本 美妃 介護保険課長

◇土木監理課長  
三上 哲司 税務納税課長

◇自治防災課長  
今在家 知子 高齢福祉課長(兼)福祉事務所  
高齢福祉課長(兼)地域包括  
支援センター所長

◇健康福祉部次長  
森井 恵 教育支援課長

◇健康福祉部次長  
和田 彰子 福祉政策課長

◇子ども未来応援部長  
伊藤 幸造 健康福祉部次長

◇監査委員事務局長  
古谷 昌代 総務部市民生活局長

■甲賀市

◇総務部長

中井 さおり 総務部次長  
(財政・マネジメント推進・税務担当)

◇市民環境部長  
前田 三嗣 市民環境次長(GX推進・生活環境担当)

◇健康福祉部長(兼)福祉事務所長  
保井 純子 市民環境部長

◇総務部次長  
北林 正司 総務部財政課長

◇市民環境部次長  
田中 厚司 総合政策部甲南地域市民  
センター所長(兼)地域振興課長

◇健康福祉部次長(保健師統括担当)  
圖司 直子 健康福祉部次長(兼)すこやか支援課長

◇健康福祉部次長  
北村 俊文 教育委員会事務局国スポ・  
障スポ推進室長(兼)競技運営  
係長(兼)輸送宿泊係長

◇健康福祉部健康医療政策課長  
伴 恵理 健康福祉部すこやか支援課長  
補佐(兼)医療政策推進室長

◇健康福祉部高齢福祉課長  
山本 好美 総務部人事課長補佐

◇会計管理者(兼)会計課長  
北田 聖一 健康福祉部長(兼)福祉事務所長

◇健康福祉部信楽中央病院事務長  
村田 稔明 健康福祉部次長

◇産業経済部長  
杉本 茂夫 健康福祉部次長  
(兼)信楽中央病院事務長

◇議会事務局長  
西野 恵 市民環境部次長  
(市民窓口・保険年金・人権推進担当)

◇子ども政策部あいみらい保育園主任看護師  
佐々木真由美 健康福祉部すこやか支援課参事

◇総務部総務課総務統計係長  
山本 英司 総務部長

◇機構改革など  
森田 喜浩 健康福祉部介護保険課長

◇市民生活部長  
藤田 英治 市民生活部次長(課長取扱)

◇総務部長  
森田 茂之 市民生活部長

◇健康福祉部長  
古谷 靖子 健康福祉部次長(課長取扱)

◇市民生活部次長(保険年金課長取扱)  
吉原 潤 教育総務部次長(課長取扱)

◇総務部次長(税務局長)  
仁賀 和彦 総務課長

◇健康福祉部次長(健康推進課長取扱)  
齊藤 祥子 健康推進課長

◇介護保険課長  
田中 明美 市民課長

◇障がい福祉課長  
志村 道代 障がい福祉課主監

◇マキノ支所長  
北村 かおり 市民生活部次長(課長取扱)

◇契約検査課専門員  
長谷川 善一 総務部長

◇今津支所長  
藤原 忠実 総務部次長

◇教育指導部次長(課長取扱)  
古蔭 有子 健康福祉部次長(課長取扱)

◇防災課長  
井上 幸裕 介護保険課長

◇退職  
木下 晃 健康福祉部長

◇市民部長  
清水 正樹 危機管理監(政策推進部防災  
危機管理課長事務取扱)

◇政策推進部長  
坂 仁美 市民部長

◇市民部保険年金課長  
澤田 真宏 市民部市民保険課長

◇健康福祉部高齢福祉課長  
今村 親雄 くらし支援部高齢福祉課長

◇健康福祉部障がい福祉課長  
石河 輝男 くらし支援部障がい福祉課長

◇健康福祉部健康づくり課長  
高橋 巧 くらし支援部健康づくり課長

■湖南市

■ 栗東市

- ◇ 総務部長  
高田 正敏 議会事務局長
- ◇ 税務課長  
濱田 博文 自治振興課長
- ◇ 健康増進課長  
西川 歩 発達支援課長
- ◇ 長寿福祉課長  
村上 健一 長寿福祉課 課長補佐
- ◇ 環境政策課長  
武田 聡一郎 長寿福祉課長(兼)福祉事務所長  
寿福祉課長
- ◇ 総務課長(兼)選挙管理委員会書記長  
山元 隆 税務課長(兼)納税推進室長
- 退職  
駒井 隆司 総務部長
- 大橋 あかね 健康増進課長
- ◇ 福祉保健課長  
芝 雅宏 地域共生担当課長
- ◇ 厚生主監(兼)長寿福祉課長  
(兼)地域包括支援センター所長  
福田 文彦 福祉保健課長
- ◇ 総務課参事  
竹村 賢治 住民課参事

■ 竜王町

- ◇ 主監心得兼福祉課長  
中原 江理 福祉課長
- ◇ 自立支援課長  
西村 忠晃 商工観光課長
- ◇ 会計管理者(兼)出納室長  
小森 久美子 自立支援課長
- ◇ 住民課長  
北岸 純子 秦荘支所長  
田中 孝幸 経営戦略課長
- ◇ 秦荘支所長  
川井 美幸 福祉課長
- ◇ 農林振興課長  
楠 真二 住民課長
- ◇ 税務課長  
近藤 里奈 企画振興課長補佐
- ◇ 人権政策課長  
山田 篤史 税務課長

■ 甲良町

- ◇ 住民人権課長  
大山 一弥 社会教育課長
- ◇ 税務課長  
丸澤 俊之 保健福祉課長
- ◇ 保健福祉課長  
山崎 志保美 企画監理課長
- ◇ 企画監理課長  
望月 仁 税務課長
- ◇ 社会教育課主幹  
宮川 哲郎 住民人権課長
- ◇ 税務住民課長  
竹田 幸司 生涯学習課長
- ◇ 福祉保健課長  
岡田 伊久人 会計管理者
- ◇ 産業環境課長  
小菅 俊二 税務住民課長
- ◇ 福祉保健課係長  
林 優子 福祉保健課長

■ 多賀町

- 事務局長次長  
瀧川 幸彦 事務局次長(扱)総務課長
- 保険者支援課長(兼)企画・保健課長  
坂井 一弘 企画・保健課長
- 請求支払課長  
今岡 誠 請求支払課長(兼)審査課長
- 介護保険課長  
伊藤 淳子 保険者支援課長
- 総務課長  
堀井 勝誠 総務課参事
- 審査課長  
戸田 貴士 審査課参事(兼)第1係長
- 企画・保健課参事  
三浦 久美子 企画・保健課長補佐
- 退職  
伊藤 正史 介護保険課長

滋賀県国民健康保険団体連合会  
課長級以上人事異動

## 滋賀県国民健康保険団体連合会 事務分掌

## 総務課

## ■総務会計係

- 1 総会、役員会、地区幹事会および会員に関すること。
- 2 公印の管理に関すること。
- 3 規約規則規程に関すること。
- 4 認可届出契約に関すること。
- 5 事業計画、予算の編成および執行に関すること。
- 6 旅行命令に関すること。
- 7 文書の收受発送および整理保存に関すること。
- 8 庁舎の維持管理に関すること。
- 9 各種賦課調定に関すること。
- 10 各種支出命令に関すること。
- 11 予算の収支に関すること。
- 12 各種報告に関すること。
- 13 人事および服務給与に関すること。
- 14 職員の研修に関すること。
- 15 福利厚生に関すること。
- 16 労務管理に関すること。
- 17 金銭、財産、備品の出納管理に関すること。
- 18 資金調達、運用に関すること。
- 19 決算に関すること。
- 20 監事会に関すること。
- 21 外部監査に関すること。
- 22 債権譲渡に関すること。
- 23 個人情報保護に関すること。
- 24 その他、他の課に属さないこと。

## 企画・保健課

## ■企画係

- 1 中期経営計画に関すること。
- 2 国民健康保険制度の改善強化と財政安定化の推進に関すること。
- 3 国保事業充実強化推進に関すること。
- 4 調査および研究に関すること。
- 5 広報活動に関すること。
- 6 市町国保運営協議会の振興に関すること。
- 7 国保事務担当者等の研修協議に関すること。

## ■保健係

- 1 保健事業の推進に関すること。
- 2 特定健診・特定保健指導等に関すること。
- 3 保険者協議会に関すること。
- 4 地域医療の確保および国民健康保険診療施設協議会に関すること。
- 5 市町保健師協議会、在宅保健師の会の運営および活動支援に関すること。

## 保険者支援課

## ■レセプト点検指導係

- 1 レセプト点検事務共同事業に関すること。
- 2 レセプト点検事務研修会に関すること。

## ■求償係

- 1 第三者行為（交通事故等）損害賠償求償事務共同事業に関すること。
- 2 第三者行為求償事務担当者研修会に関すること。

## 電算管理課

## ■共同処理係

- 1 保険者事務の共同処理に関すること。
  - (1) 保険者事務の共同電算処理にかかるシステム全般に関すること。
  - (2) 被保険者資格等情報の登録・更新に関すること。
  - (3) 共同電算関係各種マスタの管理に関すること。
  - (4) 国保情報集約システムの運用管理に関すること。
  - (5) 国民健康保険毎月事業状況報告書（保険者事業月報）作成支援に関すること。
- 2 各課の事務の効率化にかかるシステム開発に関すること。
- 3 保険者事務共同電算処理業務運営委員会（作業部会含む）に関すること。
- 4 通信回線および電算機器の整備に関すること。
- 5 オンライン資格確認に関すること。

## ■後期高齢者医療係

- 1 後期高齢者医療制度および事務代行業務に関すること。

## 請求支払課

## ■業務係

- 1 診療報酬、後期高齢者医療、公費負担医療費、福祉医療費、出産育児一時金等請求額および支払額の決定に関すること。
- 2 診療報酬、後期高齢者医療、公費負担医療費、福祉医療費、出産育児一時金等請求支払事務、電算処理に関すること。
  - (1) 請求支払システム全般に関すること。
  - (2) 請求支払電算処理日程に関すること。
  - (3) 請求支払関係各種マスタの管理に関すること。
- 3 診療報酬、後期高齢者医療、公費負担医療費、出産育児一時金の全国決済に関すること。
- 4 出産育児一時金の業務に関すること。
- 5 予防接種法関係業務に関すること。
- 6 保険医療機関等の登録届に関すること。
- 7 関係機関との連絡調整に関すること。
- 8 定例報告（事業状況報告）および諸統計に関すること。
- 9 その他、審査関係諸様式の改廃、設定、印刷および斡旋に関すること。

## ■過誤調整係

- 1 確認過誤に関すること。（保険者間調整に関すること含む）
- 2 資格確認業務（後期高齢者医療）に関すること。

## ■療養費係

- 1 柔道整復施術療養費等の審査および計算、支払事務に関すること。
- 2 柔道整復施術療養費審査委員会運営協議会に関すること。
- 3 療養費等の審査および計算、支払事務に関すること。
- 4 療養費審査委員会に関すること。
- 5 施術所の登録届に関すること。

## 審査課

## ■第1係、第2係、第3係

- 1 診療報酬、後期高齢者医療、公費負担医療・福祉医療費請求書等の審査に関すること。
- 2 再審査事務に関すること。

## ■審査推進係

- 1 診療報酬、後期高齢者医療、公費負担医療、福祉医療費請求書等の審査に関すること。
  - (1) オンライン請求に関すること。
  - (2) レセプト電算処理システムに関すること。
  - (3) 画面審査システムに関すること。
- 2 審査の充実に関すること。
- 3 コンピュータチェックに関すること。
- 4 診療報酬審査委員会に関すること。

## 介護保険課

## ■介護保険・障害者総合支援係

- 1 介護保険業務の企画・立案に関すること。
- 2 介護給付費請求書、明細書の受付および審査事務に関すること。
- 3 介護予防・日常生活支援総合事業に関すること。
- 4 介護給付費審査委員会に関すること。
- 5 介護給付費の過誤調整に関すること。
- 6 介護給付費の全国決済に関すること。
- 7 介護保険保険者事務共同処理に関すること。
- 8 介護保険調査研究委員会に関すること。
- 9 介護保険事業者の台帳等マスタ管理に関すること。
- 10 所掌事務に関する調査統計および資料の作成に関すること。
- 11 その他介護保険関係事務に係る他課、他係に属さない事項に関すること。
- 12 介護サービス苦情処理業務に関すること。
- 13 介護サービス苦情処理委員会に関すること。
- 14 障害介護給付費等の受付および審査支払事務に関すること。
- 15 保険料（税）の年金からの特別徴収に係る経由機関業務に関すること。
- 16 認定情報のデータ収集業務に関すること。

## 監査室

- 1 監事会に関すること。
- 2 予備調査に関すること。
- 3 内部監査に関すること。

令和8年4月1日現在 **滋賀県国民健康保険団体連合会事務局 組織図**

理事長 **橋川 渉** (草津市長) 医療指導技師 (医科)  
 副理事長 **有村 国知** (愛荘町長) **中神 源一**  
 副理事長 **望月 敬之** **光吉 出**  
 参与 **岡田 考男** **麻柄 達夫**

事務局長 **林 健一** 事務局次長 **瀧川 幸彦**

**総務課** 課長 **堀井 勝誠** (国保中央会へ派遣) 課長補佐 **長谷 薫子** 専門員 **北村 成行** 総務会計係長 **大辻 良樹**  
 出納員 **新宮 幸江**

**企画・保健課** 課長 (兼) **坂井 一弘** 参事 **三浦久美子** 保健係長 **勝部 藍子**  
 企画係長 **岡田幹二郎**

**保険者支援課** 課長 **坂井 一弘** 課長補佐 **奥本大治朗** 求償係長 (兼) **奥本大治朗**  
 レセプト点検指導係長 **久保みさ江**

**電算管理課** 課長 **菊池 淳** 専門員 **田中 和美** 共同処理係長 (兼) **田中 和美**  
 後期高齢者医療係長 **柚木 瑞江**

**請求支払課** 課長 **今岡 誠** 課長補佐 **井上 訓宏** 業務係長 (兼) **井上 訓宏**  
 過誤調整係長 **松村 晋平** 療養費係長 **辻 昌幸**

**審査課** 課長 **戸田 貴士** 課長補佐 **梅本 寛** 専門員 **山本佐江子** **中川 裕子**  
 第1係長 (兼) **山本佐江子** 第2係長 (兼) **中川 裕子**  
 第3係長 **越智 郁子** 審査推進係長 (兼) **梅本 寛**

**介護保険課** 課長 **伊藤 淳子** 課長補佐 **榎原佐緒利** 介護保険・障害者総合支援係長 **川村 竜也**

監事 **竹村 健** (栗東市長) 監査室 **岡田 考男**  
**西田 秀治** (竜王町長)

## 令和8年2月審査分 診療報酬等確定状況および診療諸率

## 被保険者数

	被保険者数 (人)	前年同月比 (%)
国保	228,074	96.7
後期高齢者	220,050	103.0
合計	448,124	99.7

## 国保

## 【診療報酬等確定状況】

区分	件数 (件)	前年同月比 (%)	日数 (日)	前年同月比 (%)	点数 (点)	前年同月比 (%)	【診療諸率】				
							受診率 (%)	1人当り 費用額(円)	1件当り 日数(日)	1日当り 点数(点)	
診療費	入院	4,518	94.9	69,007	92.2	342,753,026	97.0	1.98	15,028	15.27	4,967
	入院外	162,220	93.3	227,558	93.3	278,554,077	97.3	71.13	12,213	1.40	1,224
	歯科	41,133	99.4	60,255	97.8	49,558,441	100.9	18.03	2,173	1.46	822
調剤	114,459	94.6	128,691	93.6	158,857,076	100.0	(50.19)	6,965	(1.12)	1,234	
訪問看護療養費	2,251	116.4	15,405	124.7	19,548,269	124.7	0.99	857	6.84	1,269	
柔道整復療養費	6,477	93.6	26,168	96.0	3,730,101	94.7	2.84	164	4.04	143	
はり・きゅう	306	107.4	1,893	98.0	553,471	93.4	0.13	24	6.19	292	
あんま・マッサージ	146	82.5	1,191	86.2	504,529	86.9	0.06	22	8.16	424	
その他療養費	866	132.4	818	171.5	1,938,999	137.2	0.38	85	0.94	2,370	
合計	332,376	94.7	530,986	94.6	855,997,989	98.4	95.55	37,532	1.85	1,612	

※国民健康保険診療報酬等請求内訳書（一般）【国6】より

※（ ）は合計に含みません。

## 後期高齢者医療

## 【診療報酬等確定状況】

区分	件数 (件)	前年同月比 (%)	日数 (日)	前年同月比 (%)	点数 (点)	前年同月比 (%)	【診療諸率】				
							受診率 (%)	1人当り 費用額(円)	1件当り 日数(日)	1日当り 点数(点)	
診療費	入院	13,043	98.6	218,235	98.1	973,197,875	100.5	5.93	44,226	16.73	4,459
	入院外	254,160	101.3	379,782	99.8	455,499,831	102.7	115.50	20,700	1.49	1,199
	歯科	46,040	105.3	70,958	104.2	56,883,878	105.9	20.92	2,585	1.54	802
調剤	185,867	101.8	216,881	100.5	272,428,443	103.9	(84.47)	12,380	(1.17)	1,256	
訪問看護療養費	2,144	113.3	21,875	124.4	30,315,380	126.5	0.97	1,378	10.20	1,386	
柔道整復療養費	5,665	99.7	26,388	97.6	3,635,889	97.3	2.57	165	4.66	138	
はり・きゅう	1,126	115.5	7,320	111.4	2,388,367	109.9	0.51	109	6.50	326	
あんま・マッサージ	1,073	98.9	8,251	104.6	3,436,889	106.4	0.49	156	7.69	417	
その他療養費	550	108.1	113	5650.0	1,912,740	111.1	0.25	87	0.21	16,927	
合計	509,668	101.8	949,803	100.4	1,799,699,292	102.1	147.15	81,786	2.26	1,895	

※後期高齢者医療診療報酬等請求内訳書より

※（ ）は合計に含みません。

## 合計（国保＋後期高齢者医療）

## 【診療報酬等確定状況】

区分	件数 (件)	前年同月比 (%)	日数 (日)	前年同月比 (%)	点数 (点)	前年同月比 (%)	【診療諸率】				
							受診率 (%)	1人当り 費用額(円)	1件当り 日数(日)	1日当り 点数(点)	
診療費	入院	17,561	97.6	287,242	96.6	1,315,950,901	99.6	3.92	29,366	16.36	4,581
	入院外	416,380	98.0	607,340	97.3	734,053,908	100.6	92.92	16,381	1.46	1,209
	歯科	87,173	102.4	131,213	101.1	106,442,319	103.5	19.45	2,375	1.51	811
調剤	300,326	98.9	345,572	97.8	431,285,519	102.4	(67.02)	9,624	(1.15)	1,248	
訪問看護療養費	4,395	114.9	37,280	124.5	49,863,649	125.8	0.98	1,113	8.48	1,338	
柔道整復療養費	12,142	96.4	52,556	96.8	7,365,990	96.0	2.71	164	4.33	140	
はり・きゅう	1,432	113.7	9,213	108.3	2,941,838	106.4	0.32	66	6.43	319	
あんま・マッサージ	1,219	96.6	9,442	101.9	3,941,418	103.4	0.27	88	7.75	417	
その他療養費	1,416	121.8	931	194.4	3,851,739	122.9	0.32	86	0.66	4,137	
合計	842,044	98.9	1,480,789	98.2	2,655,697,281	100.9	120.89	59,263	2.10	1,793	

※（ ）は合計に含みません。

## 診療報酬等審査決定状況（令和7年9月～令和8年2月審査分）

	審査月	請求		決定	
		件数	点数	件数	点数
医科	令和7年9月	433,286	1,928,987,509	431,783	1,874,539,825
	10月	456,306	1,947,784,179	454,908	1,895,093,797
	11月	466,774	2,026,389,602	465,169	1,973,084,234
	12月	444,367	1,908,478,907	442,888	1,857,855,877
	令和8年1月	470,223	2,008,519,622	468,749	1,950,065,052
	2月	437,875	2,035,028,472	436,551	1,978,656,131
	令和7年度累計	5,013,248	21,643,821,785	4,996,853	21,062,667,673
歯科	令和7年9月	83,067	100,386,547	82,777	99,206,323
	10月	90,457	116,983,420	90,105	115,528,701
	11月	95,401	124,878,775	95,086	123,544,927
	12月	87,943	111,669,168	87,626	110,268,956
	令和8年1月	94,554	121,441,077	94,209	119,614,747
	2月	88,173	108,726,099	87,799	107,213,086
	令和7年度累計	1,000,576	1,281,307,922	996,710	1,264,423,780
調剤	令和7年9月	297,164	422,692,943	296,577	420,409,182
	10月	312,589	441,615,781	312,083	439,971,433
	11月	320,450	457,964,725	319,959	456,443,914
	12月	304,296	417,471,039	303,745	415,889,427
	令和8年1月	328,563	484,936,127	327,888	482,995,672
	2月	304,483	432,594,906	304,074	431,519,776
	令和7年度累計	3,450,535	4,834,344,965	3,444,461	4,816,425,435
訪問看護療養費	令和7年9月	4,231	47,417,936	4,091	46,042,937
	10月	4,494	49,805,470	4,376	48,706,132
	11月	4,346	50,661,485	4,243	49,588,308
	12月	4,394	48,703,838	4,297	47,728,113
	令和8年1月	4,367	50,570,436	4,281	49,506,571
	2月	4,541	51,809,048	4,465	50,640,617
	令和7年度累計	47,352	527,951,095	46,240	516,212,843
計	令和7年9月	817,748	2,499,484,935	815,228	2,440,198,267
	10月	863,846	2,556,188,850	861,472	2,499,300,063
	11月	886,971	2,659,894,587	884,457	2,602,661,383
	12月	841,000	2,486,322,952	838,556	2,431,742,373
	令和8年1月	897,707	2,665,467,262	895,127	2,602,182,042
	2月	835,072	2,628,158,525	832,889	2,568,029,610
	令和7年度累計	9,511,711	28,287,425,767	9,484,264	27,659,729,731
療養費	令和7年9月	17,134	18,955,642	16,731	18,416,401
	10月	17,327	19,291,913	16,796	18,617,777
	11月	17,751	19,782,949	17,375	19,285,467
	12月	17,246	19,188,713	16,884	18,527,027
	令和8年1月	16,966	20,083,536	16,608	19,538,792
	2月	16,721	19,124,887	16,352	18,247,281
	令和7年度累計	189,999	212,920,239	185,863	206,232,397
医科＋歯科	令和7年9月	516,353	2,029,374,056	514,560	1,973,746,148
	10月	546,763	2,064,767,599	545,013	2,010,622,498
	11月	562,175	2,151,268,377	560,255	2,096,629,161
	12月	532,310	2,020,148,075	530,514	1,968,124,833
	令和8年1月	564,777	2,129,960,699	562,958	2,069,679,799
	2月	526,048	2,143,754,571	524,350	2,085,869,217
	令和7年度累計	6,013,824	22,925,129,707	5,993,563	22,327,091,453

※令和7年度累計については、令和7年4月審査分からの累計です。

## 介護給付費

## 保険者請求額のサービス種類別状況（令和8年1月介護分（2月審査分））

	サービス種類	利用者数	件数	日数・回数	費用額	給付額
居宅	訪問介護	11,057	12,013	179,110	1,022,742,770	905,929,036
	訪問入浴介護	800	818	4,032	59,481,315	52,780,775
	訪問看護	8,919	9,224	48,295	392,935,741	347,779,807
	訪問リハビリテーション	1,584	1,616	7,896	55,175,132	48,635,790
	通所介護	13,193	14,352	122,211	1,145,577,933	1,017,459,994
	通所リハビリテーション	3,530	3,586	23,244	219,185,055	193,827,666
	福祉用具貸与	24,413	25,253	742,605	408,803,530	362,726,560
	短期入所生活介護	4,001	4,288	37,378	417,753,609	353,849,021
	短期入所療養介護（介護老人保健施設）	552	567	4,526	63,455,329	54,865,944
	短期入所療養介護（介護療養型医療施設等）	0	0	0	0	0
	短期入所療養介護（介護医療院）	1	1	6	100,732	90,658
	居宅療養管理指導	8,545	14,206	28,293	104,655,330	92,480,755
	特定施設入居者生活介護	921	942	28,005	223,785,060	196,012,683
	特定施設入居者生活介護（短期利用）	0	0	0	0	0
	居宅介護支援	31,503	32,196	0	497,362,988	497,362,988
		小計	109,019	119,062	1,225,601	4,611,014,524
介護予防	介護予防訪問介護	0	0	0	0	0
	介護予防訪問入浴介護	5	5	15	151,597	136,435
	介護予防訪問看護	1,773	1,736	7,509	49,734,865	43,809,792
	介護予防訪問リハビリテーション	309	312	1,322	8,249,978	7,291,269
	介護予防通所介護	0	0	0	0	0
	介護予防通所リハビリテーション	1,809	1,819	8,200	67,464,772	59,708,783
	介護予防福祉用具貸与	9,011	9,188	278,327	70,980,840	63,092,597
	介護予防短期入所生活介護	61	64	307	2,614,934	2,211,363
	介護予防短期入所療養介護（介護老人保健施設）	2	2	10	138,029	107,715
	介護予防短期入所療養介護（介護療養型医療施設等）	0	0	0	0	0
	介護予防短期入所療養介護（介護医療院）	0	0	0	0	0
	介護予防居宅療養管理指導	575	791	1,325	5,218,540	4,601,702
	介護予防特定施設入居者生活介護	119	120	3,621	11,624,887	9,957,796
	介護予防支援	10,670	10,817	0	51,888,396	51,888,396
	小計	24,334	24,854	300,636	268,066,838	242,805,848
地域密着型	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	111	119	2,865	20,602,337	18,043,465
	夜間対応型訪問介護	1	1	31	160,521	128,416
	地域密着型通所介護	5,855	6,280	48,970	443,938,074	394,725,935
	認知症対応型通所介護	863	913	7,927	104,155,516	92,487,155
	小規模多機能型居宅介護	1,561	1,603	31,293	377,297,779	335,527,595
	小規模多機能型居宅介護（短期利用）	7	7	56	438,609	389,329
	認知症対応型共同生活介護	2,102	2,125	65,565	661,060,619	588,599,788
	認知症対応型共同生活介護（短期利用）	10	10	59	732,792	640,310
	地域密着型特定施設入居者生活介護	44	44	1,330	10,479,435	9,329,373
	地域密着型特定施設入居者生活介護（短期利用）	0	0	0	0	0
	地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護	1,066	1,055	33,966	419,213,063	343,815,621
	複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）	256	265	5,938	81,398,672	72,349,223
	複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護・短期利用）	0	0	0	0	0
	小計	11,876	12,422	198,000	2,119,477,417	1,856,036,210
地域密着型介護予防	介護予防認知症対応型通所介護	14	14	66	729,471	656,519
	介護予防小規模多機能型居宅介護	133	145	1,605	12,154,269	10,833,561
	介護予防小規模多機能型居宅介護（短期利用）	0	0	0	0	0
	介護予防認知症対応型共同生活介護	3	3	91	835,686	752,116
	介護予防認知症対応型共同生活介護（短期利用）	1	1	6	58,220	52,398
	小計	151	163	1,768	13,777,646	12,294,594
施設	介護老人福祉施設	6,715	6,746	199,326	2,481,739,229	2,053,859,479
	介護老人保健施設	2,885	2,957	80,431	1,113,810,205	950,244,683
	介護療養型医療施設	0	0	0	0	0
	介護医療院	469	476	13,702	214,359,563	185,191,884
	小計	10,069	10,179	293,459	3,809,908,997	3,189,296,046
	合計	155,449	166,680	2,019,464	10,822,245,422	9,424,234,375

※利用者数は、サービス種類単位の利用人数です。※件数は、サービス種類毎の給付件数です。  
 ※給付費は、高額介護サービス費を含んでいません。※引用データはOEC、K3シリーズ「諸率分析表」より

## 障害福祉サービス介護給付費 市町請求額のサービス種類別状況（令和8年1月介護分（2月審査分））

サービス名	件数	介護給付費	特別対策費	特定障害者特別給付費	合計
居宅介護	4,033	298,635,851	0	0	298,635,851
重度訪問介護	468	135,523,470	0	0	135,523,470
行動援護	1,428	139,657,289	0	0	139,657,289
同行援護	391	22,909,011	0	0	22,909,011
療養介護	282	83,558,719	0	0	83,558,719
生活介護	3,744	890,757,299	0	0	890,757,299
短期入所	1,045	69,468,711	0	0	69,468,711
施設入所支援	938	196,904,094	0	7,188,943	204,093,037
共同生活援助	2,227	512,428,830	0	20,672,575	533,101,405
宿泊型自立訓練	22	2,583,990	0	0	2,583,990
自立生活援助	12	302,402	0	0	302,402
自立訓練（機能訓練）	21	3,274,200	0	0	3,274,200
自立訓練（生活訓練）	146	20,727,370	0	0	20,727,370
就労移行支援	374	63,837,959	0	0	63,837,959
就労移行支援（養成施設）	1	79,308	0	0	79,308
就労継続支援（A型）	1,096	195,518,540	0	0	195,518,540
就労継続支援（B型）	4,914	657,852,681	0	0	657,852,681
就労定着支援	252	9,315,575	0	0	9,315,575
就労選択支援	2	72,117	0	0	72,117
計画相談支援	3,740	66,774,502	0	0	66,774,502
地域相談支援（地域移行支援）	2	83,844	0	0	83,844
地域相談支援（地域定着支援）	44	367,420	0	0	367,420
障害児相談支援	1,231	22,526,315	0	0	22,526,315
児童発達支援	2,153	124,448,092	0	0	124,448,092
医療型児童発達支援	0	0	0	0	0
放課後等デイ	6,906	630,303,906	0	0	630,303,906
保育所等訪問支援	303	9,086,120	0	0	9,086,120
居宅訪問型児童発達支援	0	0	0	0	0
福祉型障害児入所施設	27	7,350,395	0	1,042,975	8,393,370
医療型障害児入所施設	12	4,012,815	0	0	4,012,815
地域生活支援事業（移動支援）	92	1,989,278	0	0	1,989,278
地域生活支援事業（日中生活支援）	58	1,284,096	0	0	1,284,096
地域生活支援事業（加算）	35	174,460	0	0	174,460
合計	35,999	4,171,808,659	0	28,904,493	4,200,713,152

※給付費は、高額介護サービス費を含んでいません。

今日からはじめよう けんこう習慣



# 生活習慣病のしおり

全8回を通して、生活習慣病を予防するための知識をご紹介します。

## 第5回

## 肥満・メタボリックシンドローム

### 肥満は、重大な病気ドミノの始まり

「最近スボンがきつくなってきたかも…」お腹の内臓まわりに脂肪が蓄積する内臓脂肪型肥満は、30歳以降で増え始め、40歳以上の男性では2人に1人以上が該当するといわれています。腹囲が男性85cm以上、女性90cm以上で、高血糖、高血圧、脂質異常のうち2つ以上に当てはまる状態のことをメタボリックシンドロームといいます。

メタボリックシンドロームの始まりは肥満。メタボリックシンドロームが進行すると、ドミノ倒しのようになり、心臓病や脳卒中など重大な病気を引き起こしてしまいます。病気の連鎖を起さないために、生活習慣を改善して肥満を食い止めますよ。

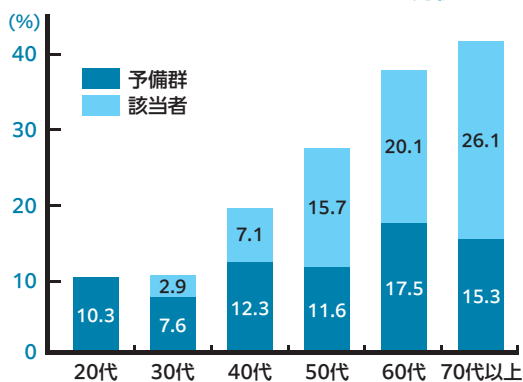
### メタボ改善への近道は 専門家による 特定保健指導

メタボリックシンドロームの診断基準は、腹囲が基準値以上であることが必須条件です。これは、メタボリックシンドロームの原因が内臓脂肪蓄積にあり、それを基盤として高

血圧などのさまざまな病気が起こっていると考えられるからです。食べ過ぎや運動不足を解消して、腹囲が基準値以下になれば、血圧や血糖、血清脂質も改善される可能性が高いということになります。

また、血圧や血糖、血清脂質は腹囲以外の要因の影響も受けるので、ただやるだけではなく、食生活の改善や運動などを、適切なやり方でどちらも並行して行うことが必要です。しかし、効果的な方法を自分だけで習得するのは難しいのが現実。市町村国保や健保組合などが提供する特定保健指導に参加して専門家の指導を仰ぎましょう。

メタボリックシンドロームの現状\*



\* 厚生労働省「令和元年国民健康・栄養調査報告」



### 今日からできること

日々の習慣を見直し、体への負担をため込まない工夫を少しずつ続けて健やかな毎日を目指しましょう。

- ✓ 規則正しく食べて、間食や夜食を控えよう



- ✓ どんな強度でもいいので身体活動を増やそう



- ✓ 自分にとって適切な体重、BMIを把握しよう



2025 春

2025 夏

2025 秋

2026 冬

健康的な  
体を  
2026 春

2026 夏

2026 秋

2027 冬

塩分控えめ 味わう献立

# 食堂

## くぼ

～生活習慣病対策～  
第5回

### 春の旬食材

## 春キャベツ

冬のキャベツに比べて結球がふんわりとして、内部まで薄い緑色なのが特徴。葉がやわらかくて甘みがあり、サラダなど生食に向いています。



塩分  
1.4g

チーズをプラスし、コクと旨味がアップ!

## 春キャベツたっぷりオムレツ

### 材料 (2人分)

春キャベツ	200g	A	パルメザンチーズ	… 大さじ1
玉ねぎ	50g		牛乳	… 大さじ1
オリーブ油	… 大さじ1		塩	… 小さじ1/4
ツナフレーク	40g		粗挽き黒胡椒	… 少々
卵	3個			
ミニトマト	4個			

### 作り方

- 1 キャベツと玉ねぎは1cm角くらいのざく切りにする。半量の油で炒め、しんなりしたらツナを加えてひと混ぜし、火を止める。
- 2 卵を溶いてAと①を混ぜる。
- 3 フライパンに残りの油を熱し、②を流し入れて大きく混ぜる。半熟状になったら火を弱め、蓋をして1~2分焼き、上下を返してさらに1~2分焼く。器に盛ってミニトマトを添える。

エネルギー  
281kcal

調理時間  
15分

※エネルギー、塩分は1人分の値です



point

卵は良質のたんぱく質源としての価値が高く、人体で作ることのできない必須アミノ酸をバランスよく含んでいます。

塩分  
1.5g

みそ風味で春キャベツをたっぷりいただきます。

## 春キャベツと豚肉の甘みそ炒め

### 材料 (4人分)

豚モモうす切	200g	A	みそ	… 大さじ2
酒	… 大さじ1		砂糖	… 大さじ1
塩	… 少々		醤油	… 小さじ1
人参	40g		酒	… 大さじ1
ピーマン	3個		んにく(すりおろし)	1片
春キャベツ	300g		片栗粉	… 小さじ2
ごま油	… 大さじ1+1/3		水	… 大さじ1

### 作り方

- 1 豚肉はひと口大に切り、酒と塩で下味をつける。人参は短冊に切る。ピーマンは乱切りに、キャベツは5cm角に切る。
- 2 鍋にごま油大さじ1を熱し、豚肉を炒め色が変わったら人参、次にピーマン、キャベツを加え炒める。Aで調味し、水溶き片栗粉でトロミをつける。最後に残りのごま油をまわしかけて火を止め、器に盛る。

エネルギー  
196kcal

調理時間  
20分

※エネルギー、塩分は1人分の値です



point

「こま切れ肉」や「切り落とし肉」はいろいろな部位が混ざっているためエネルギーは比較的高く、料理によって上手に使い分けることが大切です。

## 行事予定

6月 JUNE	30日(火)	介護給付適正化担当者事務研修会 開催場所……………Web開催
	1日(水)	国保主管課長会議 開催場所……………Web開催
7月 JULY	2日(木)	国保・保健事業担当課(係)長・保健師合同研修会 開催場所……………大津市
	13日(月)	国保連合会理事会 開催場所……………本会4F大会議室
	30日(木)	国保連合会通常総会 開催場所……………大津市
	19日(水)	近畿地区市町村保健師研修会 開催場所……………大津市
8月 AUGUST	28日(金)	第3回保健事業支援・評価委員会 開催場所……………本会4F大会議室

## 編集後記

新年度が始まり一か月が過ぎましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？

最近ではリフレッシュすることを大切にしており、休みの日はプールに行ったり、公園で散歩をしたりしているのですが、一番のリフレッシュは姪っ子と遊ぶことだと最近感じております。

歌うことが好きな姪っ子は、よくリクエストに応じて様々な童謡を歌ってくれるのですが、この間「姪っ子ちゃん帰るわ」と伝えたところ、かえるの歌をリクエストされたと勘違いして元気に歌いだしてくれました。

あまりにも純粋で可愛くて、ずっとこのままでいてほしいと願った叔母でした。

姪っ子のリフレッシュパワーで今年度も頑張っていこうと思います。

皆さんもリフレッシュをして五月病に負けないようにしましょう！

健康まつり・健康教育等の機会にご利用ください！

# 健康教育用機材等貸出し



令和7年度 貸出回数**第1位**  
超音波骨量測定装置

## オステオ

超音波を利用した高性能骨密度測定装置です。

※ピーナスⅢは、老朽化及び消耗品の製造終了に伴い、貸出しを終了いたしました。



令和7年度 貸出回数**第2位**  
野菜摂取度測定器

## ベジミル



手軽に野菜摂取度  
(皮膚カロテノイド)  
を測定できます。



令和7年度 貸出回数**第3位**  
肥満度判定付血管年齢測定システム

## メタボリ先生



脈波計で測定した  
波形を解析して、血  
管老化偏差値を算  
出します。

上記以外にも様々なものを貸し出しています！

ホープちゃんの  
着ぐるみもあるよ！



しがの国保マスコット  
ホープちゃん



### 肺機能自動解析装置 (スパイロメータ)

習慣的な喫煙が主な原因とされる  
肺の生活習慣病であるCOPDを早  
期に発見し変病の進展を防止する  
ための健康測定器です。



### 体組成計

体重・体脂肪率・脂肪量・筋肉  
量・基礎代謝量のほか、内臓脂  
肪レベル、肥満度も判定でき  
ます。



お問  
い  
合  
わせ

国保連合会 企画・保健課

ホームページアドレス <https://www.shigakokuho.or.jp/>

☎ 077-522-2960 (直)



表紙写真

あのベンチ[彦根市]

彦根市石寺町の湖岸道路沿いに佇む「あのベンチ」は、SNSを中心に話題を集める絶景スポットです。穏やかな湖面を背景にぽつんと置かれた木製のベンチは、まるで映画のワンシーンのような情緒を醸し出します。さえぎるもののない大パノラマと、刻一刻と表情を変える空の色彩は圧巻。滋賀を代表するフォトジェニックスポットです。

令和8年5月発行  
滋賀の国保【第255号】

発行

滋賀県国民健康保険団体連合会  
〒520-0043 大津市中央四丁目5-9  
TEL : 077-522-2651  
URL <https://www.shigakokuho.or.jp/>

印刷

アイNZ株式会社



ホープちゃん

